

経済産業省 令和3年度 「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」 実証事業紹介資料



PwCコンサルティング合同会社 公共事業部
「フェムテック等サポートサービス事業費補助金」事務局
2021年8月

“

本補助金の概要

フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金

令和3年度予算額 1.5億円（新規）

経済産業政策局経済社会政策室

事業の内容

事業目的・概要

- 働く女性の妊娠・出産等ライフイベントに起因する望まない離職等を防ぎ、個人のウェルビーイングと人材の多様性を高め、中長期的企業価値の向上を図ります。
(※不妊治療と両立できず離職した女性：22.7%
(2018年))
- フェムテック企業、導入企業、医療機関、自治体等が、連携して実施する、妊娠・出産等のライフイベントと仕事の両立、ヘルスリテラシー向上等の個人のウェルビーイング実現に向けた実証事業に係る費用の一部を補助します。
- サポートサービスの普及に係る課題等の解決を促進し、地域に根ざした連携の全国へのヨコ展開を図ります。

成果目標

- 個人のウェルビーイング実現によりライフイベントと仕事の両立を図り、企業の人材多様性を確保します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

対象事業

- フェムテック等の製品・サービスを活用した、ウェルビーイング実現に向けた事業
- 【事業例】・女性の健康に関する理解促進
- ・女性の健康やライフイベントに伴う悩みや不安に関する相談
 - ・妊娠・出産、不妊治療、更年期障害等と仕事の両立サポート
 - ・働く女性のウェルビーイング支援環境整備
 - ・フェムテック等の製品・サービスの普及促進・展示 等

対象者

- フェムテック企業、導入企業、医療機関、自治体等による連携体又は連携体を構成する事業者
(単体又は複数を問わない)

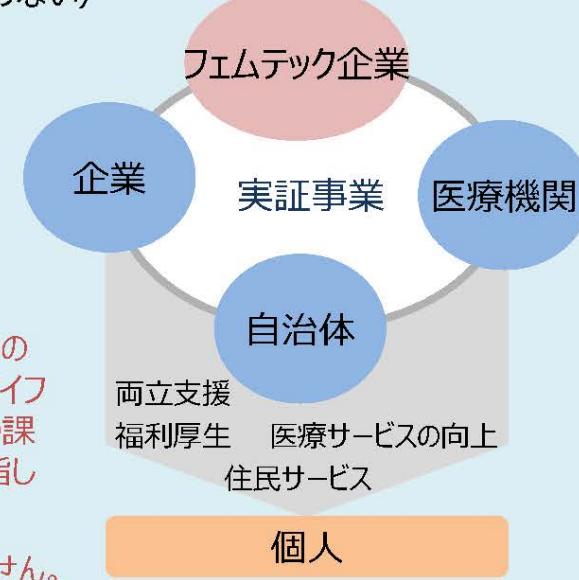
補助内容

- 事業費の2/3以内
(上限500万円)
- 全国20件程度

留意点

本事業における「フェムテック等の製品・サービス」とは、女性がライフステージに応じて抱える健康の課題解決に資する事業全般を指します。

技術を利用した事業に限りません。



“

実証事業一覧

経済産業省 令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」
実証事業一覧

実証事業		事業テーマ							事業紹介 ページ	
#	事業名	代表団体名	月経・ PMS	妊娠・ 不妊	産後 ケア	更年期	婦人科 疾患	ヘルス リテラ シー		
01	働く女性が乳がんを経験しても変わりなく働くことのできる場所の提供・雇用と、価格・着け心地共にストレスフリーな国産パッド開発	アボワールインターナショナル株式会社					●		P12 ~ P18	
02	大企業および中小企業の従業員を対象としたライフステージを支える企業内助産師の有用性検証事業	株式会社With Midwife	●	●	●	●	●		P19 ~ P22	
03	潜在助産師を活用した、地方における育児期の女性の職場復帰を支援するオンライン相談事業：「The CARE for Community」実証実験	株式会社With Midwife		●	●				P23 ~ P26	
04	女性の意思決定支援サービスの構築およびライフデザインにまつわる社会環境整備に向けた実証事業	一般財団法人ウェルネスサポートLab	●	●	●	●	●	●	P27 ~ P31	
05	不妊治療患者を対象にした遠隔医療スキームの確立、および、不妊治療啓発の動画コンテンツ作成	vivola株式会社		●					P32 ~ P34	
06	働く女性の健康に対するオンライン支援プログラムの効果検証	株式会社Kids Public	●	●	●	●	●		P35 ~ P38	
07	産婦人科による働く女性の健康やライフイベントに伴う悩みや不安に関するオンライン相談事業	医療法人葵鐘会	●	●	●	●	●	●	P39 ~ P42	
08	法人向けオンライン女性健康相談サービス「フェムラインかごしま(仮称)」実証事業	社会医療法人博愛会 相良病院	●			●	●		P43 ~ P45	
09	生理用品の計量管理による生理周期の把握とデータを活用した健康課題の解決	シャープ株式会社	●					●	P46 ~ P48	
10	働く更年期女性がキャリアをあきらめないためのヘルスリテラシー向上・相談窓口事業	株式会社ジョコネ。				●		●	P49 ~ P52	
11	生命をつなぐ 世代をつなぐ 医療をつなぐ診療支援システム開発	株式会社シンフォニア		●					P53 ~ P55	
12	妊活・不妊治療と仕事の両立を支援する妊活サポート事業	株式会社ステルラ		●					P56 ~ P58	
13	更年期ケアの重要性を可視化し、社会へ啓蒙@渋谷区自治体連携	株式会社TRULY				●		●	P59 ~ P62	
14	女性のライフプランとキャリアの両立支援事業	株式会社ninpath		●					P63 ~ P66	
15	個人・企業のヘルスリテラシー向上と日本の8割の雇用を支えるローカル経済圏でのフェムテック普及展開の仕組みの構築に向けた実証事業	株式会社陽と人	●	●	●	●	●	●	P67 ~ P69	
16	自治体と連携した 1. 妊活・不妊治療の当事者向けサポート 2. 妊活・不妊治療を支える周囲のサポート啓蒙	株式会社ファミワン	●	●		●	●	●	P70 ~ P74	
17	日常生活の中で簡便に自身の疲労度・ストレスレベルを可視化し、リアルタイムで感覚刺激を通じた解決を行うアプリ「me-fullness」による、働く女性の疲労・ストレス緩和ソリューションの実証事業	株式会社ポーラ・オルビスホールディングス							●	P75 ~ P77
18	女性社員が入社からリタイアまでいきいきと働ける環境を実現する健康課題改善プラットフォーム事業	丸紅株式会社	●	●		●		●		P78 ~ P84
19	周産期遠隔医療プラットフォームを活用した仕事と安全な妊娠・出産の両立にかかる実証事業	メロディ・インターナショナル株式会社		●				●		P85 ~ P87
20	女性従業員と企業へのワンストップソリューション伴走支援による 女性の健康課題解決と就業継続促進に向けた健康相談並びにセミナー事業	株式会社Rubans	●	●	●	●	●	●		P88 ~ P90

経済産業省 令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」
実証事業一覧 01~04

※ 実施体制は7/21時点で確定している団体を記載
※ 参加団体とは、代表団体の協業者として、本事業全体の推進に当たる団体を指す
※ 協力団体とは、実証フィールドの提供や事業活動へのアドバイスなどにより、本事業を支援する団体を指す

01	働く女性が乳がんを経験しても変わらなく働くことのできる場所の提供・雇用と、価格・着け心地共にストレスフリーな国産パッド開発						
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他
実施体制	代表団体	アボワールインターナショナル株式会社				実証地域	全国
	参加団体	-					
	協力団体	•株式会社大丸松坂屋 •加藤乳腺クリニック京都 •水田乳腺クリニック •京都乳がんピアサポートサロン •NPO法人ピンクリボン大阪					
対象者	乳がん患者	実施概要	•乳がん患者用シリコンパッドの販路拡大 •乳がん患者用シリコンパッドの開発 •乳がん患者および経験者の雇用創出による社会復帰支援				

03	潜在助産師を活用した、地方における育児期の女性の職場復帰を支援するオンライン相談事業：「The CARE for Community」実証実験						
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他
実施体制	代表団体	株式会社With Midwife				実証地域	長野県松本市
	参加団体	国立大学法人信州大学					
	協力団体	-					
対象者	復職する意思を有している育児休業中の女性、その家族	実施概要	•地域社会をモデルとした助産師サービス「The CARE for Community」を実践的検証 •地方における女性の仕事と生活の両立に関する実態調査、および地域の助産師によるオンラインサポートサービスの有用性を検証				
04	女性の意思決定支援サービスの構築およびライフデザインにまつわる社会環境整備に向けた実証事業						
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他
実施体制	代表団体	一般財団法人ウェルネスサポートLab				実証地域	福岡県福岡市
	参加団体	株式会社YOUI					
	協力団体	-					
対象者	20代~50代の社会人女性	実施概要	•オンライン相談により女性の意思決定を支援と同時に課題の抽出 •産官学連携の検討委員会を開催し、働く女性の抱えるニーズ・課題解決のための社会的要件を整理 •整理した働く女性のニーズ、課題を基に啓蒙啓発事業を実施				

経済産業省 令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」
実証事業一覧 05~08

※ 実施体制は7/21時点で確定している団体を記載
※ 参加団体とは、代表団体の協業者として、本事業全体の推進に当たる団体を指す
※ 協力団体とは、実証フィールドの提供や事業活動へのアドバイスなどにより、本事業を支援する団体を指す

05	不妊治療患者を対象にした遠隔医療スキームの確立、および、不妊治療啓発の動画コンテンツ作成						
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他
	●						
実施体制	代表団体	vivola株式会社				実証地域	遠隔医療：中四国、九州、東北、沖縄
	参加団体	・NPO法人オレシア ・齊藤英和医師	・株式会社ライサカス ・前田恵理医師				認知度向上：全国
	協力団体	・神戸元町夢クリニック ・コスモレディースクリニック	・空の森クリニック				
対象者	・不妊治療患者 ・医療機関 ・企業	実施概要	・遠隔医療スキームを確立し、患者の通院に要する時間削減および医師・患者の満足度を検証 ・動画やリーフレット等のコンテンツを制作し、不妊に関する認知度および理解度の向上を検証				

06	働く女性の健康に対するオンライン支援プログラムの効果検証						
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他
	●	●	●	●	●		
実施体制	代表団体	株式会社Kids Public				実証地域	東京都
	参加団体	株式会社パソナ					
	協力団体	-					
対象者	女性従業員とそのパートナーや家族（妊娠中と産休・育休中の女性を除く）	実施概要	産婦人科領域の専門職へのオンライン相談窓口やリモートでの定期面談、定期的な医療・健康情報提供を組み合わせた「オンライン支援プログラム」の効果を検証する。オンライン相談は産婦人科医、小児科医、助産師へ24時間いつでも相談が可能。				

07	産婦人科による働く女性の健康やライフイベントに伴う悩みや不安に関するオンライン相談事業						
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他
	●	●	●	●	●	●	●
実施体制	代表団体	医療法人葵鐘会				実証地域	愛知県 岐阜県 三重県 静岡県
	参加団体	-					
	協力団体	中部国際空港旅客サービス株式会社					
対象者	企業に勤務する女性従業員	実施概要	・助産師、看護師によるオンライン相談サービスの提供 ・サービスの受容度・満足度、健康に対する意識変容、新たな課題やニーズの発掘を検証				
08	法人向けオンライン女性健康相談サービス「フェムラインかごしま(仮称)」実証事業						
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他
	●			●	●		●
実施体制	代表団体	社会医療法人博愛会相良病院				実証地域	鹿児島県
	参加団体	・医療法人真栄会いむら病院 ・株式会社code ・医療法人浩聖会セイコメディカルビューティークリニック					
	協力団体	・株式会社鹿児島銀行 ・株式会社明石屋 ・株式会社指宿白水館 ・株式会社明石屋菓子店					
対象者	一般雇用者、雇用主、管理責任者、非正規職員を全て含む従業員	実施概要	・地域の医師にオンラインで健康相談ができる法人向けサービスを開発・提供 ・働く女性のウェルビーイング向上と女性が働きやすい企業環境の整備に寄与することを実証				

経済産業省 令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」
実証事業一覧 09~12

※ 実施体制は7/21時点で確定している団体を記載
※ 参加団体とは、代表団体の協業者として、本事業全体の推進に当たる団体を指す
※ 協力団体とは、実証フィールドの提供や事業活動へのアドバイスなどにより、本事業を支援する団体を指す

09	生理用品の計量管理による生理周期の把握とデータを活用した健康課題の解決							
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
	●					●		
実施体制	代表団体	株式会社シャープ				実証地域	全国	
	参加団体	-				実証地域	全国	
	協力団体	-				実証地域	全国	
対象者	国内の働く女性 (社内従業員、一般公募)	実施概要	<ul style="list-style-type: none"> 生理用品IoT収納ケースを用いた「生理用品の在庫管理」、「生理周期の把握」による健康管理の不安や手間の軽減 IoT収納ケースのニーズ調査及びヘルスリテラシー向上の可能性検討 IoT収納ケースにより得られたヘルスデータを活用したサービスの検討及び医療機関等との連携模索 					
10	働く更年期女性がキャリアをあきらめないためのヘルスリテラシー向上・相談窓口事業							
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後鬱	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
				●		●		
実施体制	代表団体	株式会社ジョコネ。				実証地域	全国	
	参加団体	-				実証地域	全国	
	協力団体	-				実証地域	全国	
対象者	事業会社の従業員	実施概要	<ul style="list-style-type: none"> 更年期女性とその周囲が知ておくべき内容に関するオンラインセミナーの実施 更年期症状向けのLINE等を用いたオンラインカウンセリングの実施 カウンセリングの上、解決策をオンラインで提供 					

11	生命をつなぐ 世代をつなぐ 医療をつなぐ診療支援システム開発							
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
		●						
実施体制	代表団体	株式会社シンフォニア				実証地域	全国	
	参加団体	-				実証地域	全国	
	協力団体	もりレディースクリニック				実証地域	全国	
対象者	産婦人科で健診を行なう女性及びパートナーや家族	実施概要	<ul style="list-style-type: none"> 赤ちゃんや母体の情報を正確に把握することで不安やストレスを解消し、出産への希望や幸福感を追求できる支援 診療時に可視化、電子カルテ連携ができることで診療時間の短縮が可能となり、得た時間を活用し妊産婦や患者のQOL向上に向けた手厚い産後ケアへ繋げる 					
12	妊娠・不妊治療と仕事の両立を支援する妊娠サポート事業							
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
		●						
実施体制	代表団体	株式会社ステルラ				実証地域	東京都 神奈川県 千葉県 埼玉県 大阪府 愛知県	
	参加団体	<ul style="list-style-type: none"> メディカルパーク横浜 松本レディースリプロダクションオフィス 				実証地域	東京都 神奈川県 千葉県 埼玉県 大阪府 愛知県	
	協力団体	-				実証地域	東京都 神奈川県 千葉県 埼玉県 大阪府 愛知県	
対象者	企業で働く妊娠を考えている男女	実施概要	<ul style="list-style-type: none"> セミナー/ウェビナーやeラーニングを行い、社内での理解を促進 各企業の地域性や業務形態に合わせた制度設計のサポート 社内のサポート人材の育成 オンライン相談による妊娠・不妊治療を行う当事者のサポート 					

経済産業省 令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」
実証事業一覧 13~16

※ 実施体制は7/21時点で確定している団体を記載
※ 参加団体とは、代表団体の協業者として、本事業全体の推進に当たる団体を指す
※ 協力団体とは、実証フィールドの提供や事業活動へのアドバイスなどにより、本事業を支援する団体を指す

13	更年期ケアの重要性を可視化し、社会へ啓蒙@渋谷区自治体連携						
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他
				●		●	
実施体制	代表団体	株式会社TRULY				実証地域	東京都渋谷区
	参加団体	-				実証地域	福島県宮城県仙台市東京都
	協力団体	・株式会社朝日新聞社 ・宋美玄医師				実証地域	東京都
対象者	渋谷区の30~50代女性およびパートナーや家族、会社の上司などの男性	実施概要	「チャット健康相談サービス」を活用した、渋谷区との実証実験				

15	個人・企業のヘルスリテラシー向上と日本の8割の雇用を支えるローカル経済圏でのフェムテック普及展開の仕組みの構築に向けた実証事業						
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他
	●	●	●	●	●	●	
実施体制	代表団体	株式会社陽と人				実証地域	福島県宮城県仙台市東京都
	参加団体	-				実証地域	東京都
	協力団体	-				実証地域	東京都
対象者	個人、企業 (女性社員、マネジメント層)	実施概要	自社製品に関連するサービスを活用し、①女性の潜在的ニーズの掘り起こし及び②東京と地方の情報・製品・サービスアクセス格差改善を実証				
16	自治体と連携した 1. 妊活・不妊治療の当事者向けサポート 2. 妊活・不妊治療を支える周囲のサポート啓蒙						
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他
	●	●		●	●	●	
実施体制	代表団体	株式会社ファミワン				実証地域	全国
	参加団体	-				実証地域	東京都杉並区
	協力団体	・神奈川県横須賀市 ・株式会社Public dots & Company ・東京都杉並区 ・群馬県邑楽町				実証地域	東京都杉並区
対象者	・当事者および家族 やパートナー ・妊活前のカップル ・同僚、上司 等	実施概要	・LINEを使った妊活・不妊治療相談の提供 ・妊活をしている方、不妊治療を受ける方、これから妊活をしようと考えている方など当事者をサポートするセミナーを自治体と連携して実施				

経済産業省 令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」
実証事業一覧 17~20

17	日常生活の中で簡便に自身の疲労度・ストレスレベルを可視化し、リアルタイムで感覚刺激を通じた解決を行うアプリ「me-fullness」による、働く女性の疲労・ストレス緩和ソリューションの実証事業						
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他
実施体制	代表団体	株式会社ポーラ・オルビスホールディングス				実証地域	徳島県徳島市
	参加団体	ポーラ化成工業株式会社					
	協力団体	徳島県徳島市					
対象者	・疲労・ストレスレベルが蓄積した女性 およびパートナー ・地方自治体関係者	実施概要	アプリ「me-fullness」により、顔や肌から疲労・ストレスレベルを客観的に定量化し、自身の状態となりたい状態に合わせて、最適な状態へ導く五感刺激及びそれらを組み合わせたコンテンツの効果検証				

19	周産期遠隔医療プラットフォームを活用した仕事と安全な妊娠・出産の両立にかかる実証事業							
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
実施体制	代表団体	メロディ・インターナショナル株式会社				実証地域	北海道 (余市町、北後志地域、小樽市)	
	参加団体	・余市町 ・北海道社会事業協会小樽病院 (小樽協会病院)						
	協力団体	・北後志消防組合 ・小樽消防組合						
対象者	・妊婦とパートナー ・医師、助産師 ・自治体職員、救急隊員	実施概要	周産期遠隔医療プラットフォーム「Me l o d y i」と、モバイル胎児心拍陣痛モニター「分娩監視装置 i C T G」を活用した、出張妊婦健診や在宅妊婦健診の効果検証					
20	女性従業員と企業へのワンストップソリューション伴走支援による女性の健康課題解決と就業継続促進に向けた健康相談並びにセミナー事業							
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
実施体制	代表団体	丸紅株式会社				実証地域	全国	
	参加団体	・株式会社カラダメディカ ・株式会社エムティーアイ						
	協力団体	-						
対象者	・女性従業員 ・男性従業員 ・管理職、女性管理職の活躍に課題意識を持つ経営層 ・従業員のパートナー	実施概要	入社からリタイアまですべての年齢層をカバーする女性の健康課題改善サービスを福利厚生メニューとして提供 ・専門医師による月経・妊娠・更年期に関するセミナー（効果：本人、周囲の社員のリテラシー向上/啓蒙） ・仕事の合間時間や自宅等から医師の相談・診察等を受けられるオンライン相談・診療サービス（効果：産婦人科受診ハードルの引き下げ、通院時間・コストの削減） ・低用量ピルや漢方の服薬指導・処方（効果：薬剤受取りの時間・コスト削減、健康課題の具体的な改善） また、専門家監修による効果測定手法を用いて、人事部・健康保険組合等のための導入効果の可視化・検証サポートまでを行う					
対象者	・女性従業員およびパートナー ・管理職	実施概要	・対象女性社員のヘルスレコードを用いた女性健康支援専門家（医療職）との健康相談による伴走支援 ・ライフステージに応じた健康セミナーや座談会として企業内保健室の設置 ・管理職向けに女性の健康を支援する労働環境整備支援					

※ 実施体制は7/21時点で確定している団体を記載

※ 参加団体とは、代表団体の協業者として、本事業全体の推進に当たる団体を指す

※ 協力団体とは、実証フィールドの提供や事業活動へのアドバイスなどにより、本事業を支援する団体を指す

“

実証事業の紹介資料

01.

**働く女性が“乳がん”を経験しても変わりなく働くことのできる場所の提供・雇用と、
価格・着け心地共にストレスフリーな国産パッド開発
(代表団体：アボワールインターナショナル株式会社)**



アボワールインターナショナル株式会社
代表取締役 中村 真由美

1



◆沿革

・2015年会社退職後、個人事業主として事業を進め、2017年2月に乳がん専用の下着を開発・販売する「アボワールインターナショナル株式会社」を設立

◆起業背景

・2011年3月11日 自身が乳がんと診断され手術を経験

・患者会に席を置き、乳がん患者として医療者と共に市民公開講座などの講演を多数行う。また、患者イベントも数々実施

・女性にとって下着選びはわくわくする瞬間の一つ。「気持ちが上がる下着がないなら自分でつくろう!」と決意し起業に至る

◆事業概要

・乳がん患者専用の下着の製造・販売

・起業当初より専門医・乳がん認定看護師・乳がん患者様にご協力いただき「医療者の定義」と「実際に使用する患者の要望」の両方の意見を取り入れた商品を開発

・機能面はもちろん、見た目にも華やかで気分の上がる花柄やレース、パステルカラーなどの下着を展開

2



経済産業省近畿経済産業局LED関西 2016年1月（第2期）



APT
Women



東京都APTWomen 2017年月（第1期）

3

京都女性起業家賞 ～アントレプレナー賞～



京都府女性起業家賞 2016年3月（第6回）



これからの1000年を紡ぐ企業認定 2020年5月（第5回）

◆当社商品のご紹介

I 前開きブラジャー（術後安心!専用パッド2枚付）

・乳がん体験者と女性の乳腺外科医・乳がん認定看護師と一緒に考案した手術直後用のブラジャー
・傷があたる部分のボタンの裏布・縫い目・縫い付けタグの細部にこだわり、体に当たらないよう徹底研究
・前からも術後の傷が見えにくいよう徹底的にこだわり抜いたデザイン



ウレタンパッド2枚が
セットになっています。

生地を折り返しているので、
縫い目が肌にあたりません。
脇のタグも外についています。

パッドポケットから
パッドが外にくいように改良。
真中のボタンも肌にあたりません。

4

◆当社商品のご紹介

II 総レースブラジャー

- ・レースだけで作った女性としての気持ちを高めてくれる美しく高級感のあるソフトブラ
- ・肩紐が食込まず、ずれにくい上、傷などにも影響がなく、ついているのを忘れるくらい軽い着け心地
- ・ストラップは細いタイプと幅広タイプの2種類。キャミソールタイプのブラジャー
- ・お揃いで使用することでコーディネイトを楽しめます



5

◆当社商品のご紹介～乳房再建ブラ「エメリタ」①



6

◆当社商品のご紹介～乳房再建ブラ「エメリタ」②

特許
取得

乳房再建後専用ブラジャー

エメリタ

7

◆当社商品のご紹介～乳房再建ブラ「エメリタ」③



8

◆当社商品のご紹介～乳房再建ブラ「エメリタ」④



9

◆当社商品のご紹介～乳房再建ブラ「エメリタ」⑤



10



◆当社商品のご紹介～再建【術後】ブラ①

乳房再建後の
締め付けないブラジャー

ルルフィット



11

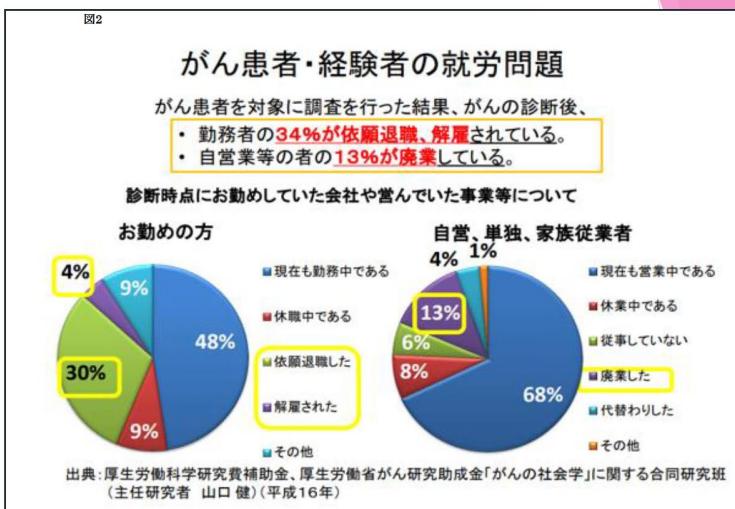
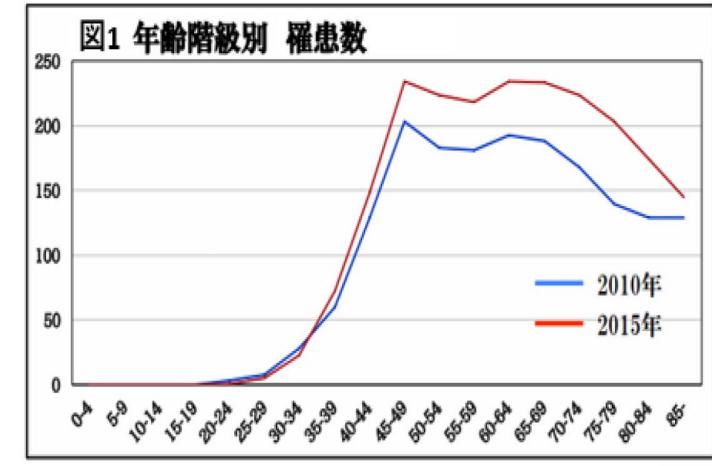
働く女性が

乳がんを経験しても変わりなく働くことのできる
場所の提供・雇用と

価格・着け心地共にストレスフリーな
国産パッド開発

12

【雇用の確保】



【雇用の確保】

乳がん患者の雇用 = 仲間が乳がん患者である。

■雇用の利点

- 悩みや治療について共有しやすい。
- 診察日などを考慮しやすい。
- 無理のないスケジューリングができる。

■雇用場所

- 各学会やイベントにおいての短期雇用
- 弊社スタッフとして本店雇用（雇用済）
- 他拠点に出店時にスタッフとして雇用

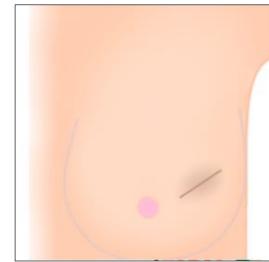
2

17

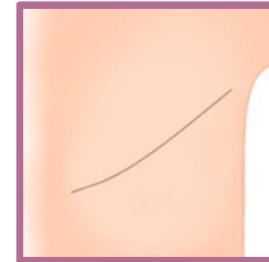
【国産パッド開発】



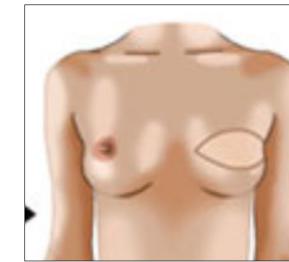
乳房温存手術



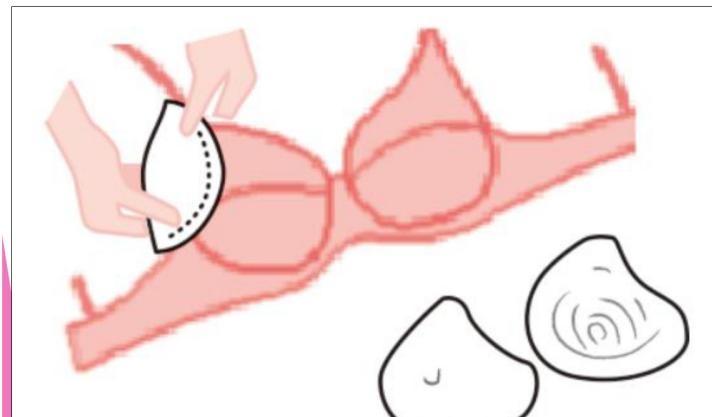
乳房全摘手術



乳房再建手術



18



19



【開発】

■きっかけ

日本に流通している一般的なシリコンパッド

- ・ドイツ製で ¥20,000～¥40,000と高額→治療費に負担
- ・約2～4年で破損（使用頻度差あり）
- ・アジア製は、商品品質にバラつきあり

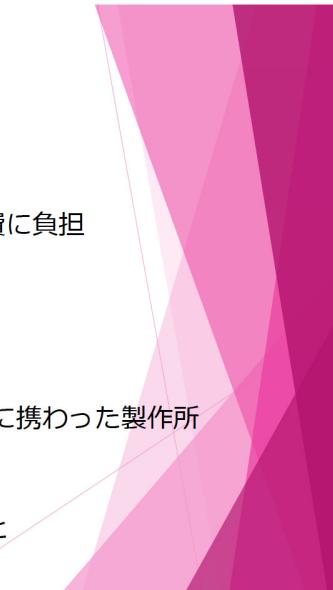
■京都企業の協力

- ・弊社の商品OEMは京都の下着メーカー
- ・特許商品（エメリタ）のバージスマジヤー開発に携わった製作所

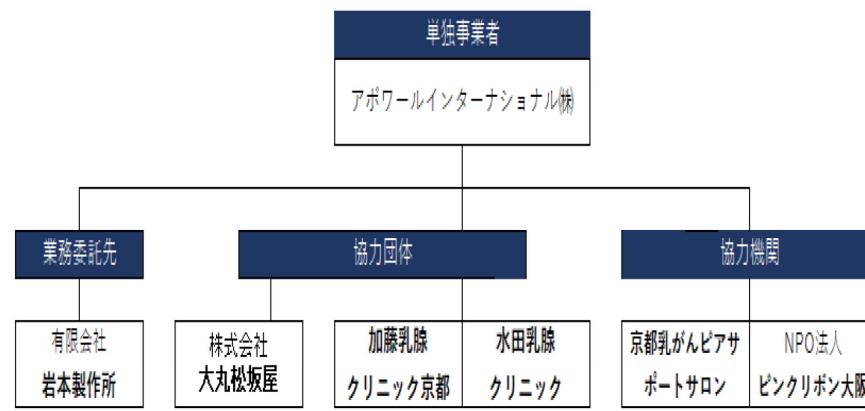
■想い

- ・働く女性が「ウェルビーイング」で過ごせること

20



17



21

■日本乳癌学会学術総会

■日本形成外科学会

■乳房再建オンコプラスティック サージャリー学会

■がん看護学会

22

サブテーマ	サブテーマの作業工程	年月	2021				2022			備考
			7	8	9	10	11	12	1	
①国内 フェムテック市場での認知と販路拡大	大丸大阪・梅田店フェムテック部門との企画調整	計画	■	■	■	■				
	開催内容に即した資料・HP・広告・データ作り	計画	■	■	■	■				
	デパートでの販売	計画			■	■	■	■	■	
	イベント開催	計画			■	■	■	■	■	
②乳がん患者の社会復帰に伴う雇用の確保	上記により販売方法や機関が決定後人員募集	計画	■	■	■	■	■	■	■	
	人員の研修後、雇用	計画			■	■	■	■	■	
		実績			■	■	■	■	■	
③日本製 シリコンパッド開発	試作するための型作り	計画	■	■						
	乳がん患者さんで形・大きさのミニターゲット患者の評価や意見の聴取	計画	■	■	■	■	■	■	■	
	開発における型の決定 ゴム等への効果測定、成果や課題点	計画			■	■	■	■	■	
		実績			■	■	■	■	■	

23

avoir
アボワール®

24

02.

大企業および中小企業の従業員を対象とした
ライフステージを支える企業内助産師の有用性検証事業（関西エリア）
(代表団体：株式会社With Midwife)

THE
CARE

The CARE 実証事業説明資料

大企業および中小企業の従業員を対象とした
ライフステージを支える企業内助産師の有用性検証事業

1

THE
CARE



看護師と助産師の**国家資格**をもつケアラーが
健康や子育てに関する**専門知識**をもって
24時間365日、社員を公私ともに支援する



2



THE
CARE



THE
CARE



▶顔が見える安心感



3名以上



3

4



TRIBUS

結果

- ・サービス利用者は92%の高い満足度と、96%の導入意向
- ・非利用者であっても76%が導入意向あり
- ・利用者の3割が男性、幅広い年齢層から利用がある

1) 対象者が少なく、業種、企業規模が限定的

課題

- 2) 客観的指標が不足している
- 3) 外部研究機関の介入がない

5

※RICOHグループにて実証実験、317名が参加、実証期間2週間(2021年2月)

大企業および中小企業の従業員を対象とした ライフステージを支える企業内助産師の有用性検証事業



6

ポイント

1 企業規模・業種のバリエーション

- ・対象者数：317名→12,000名
- ・業種：1業種→10業種以上
- ・企業規模：大企業→大企業と中小企業

2 客観的指標として3つのスケールを使用

- 満足度や利用意向だけでなく、ライフワークバランスやストレス、幸福度などにおいて客観的スケールを活用。
- ・ワーク・ファミリー・コンフリクト尺度日本語版（渡井,鶴戸,村崎,2006）
 - ・Public Health Research Foundationストレスチェックリスト・ショートフォーム（今津,村上他,2006）
 - ・主観的幸福感尺度（伊藤,相良,池田,川浦,2003）

3 外部機関との連携



研究機関として

東京慈恵会医科大学（浅川友祈子氏、医学部看護学科助教）との連携

7

実施内容

事業目標：①企業への助産師介入の有用性検討
②汎用性のあるエビデンスを提示しトップランナーとして当分野の今後の発展に資すること



- ①属性 ②働きやすさ
③ストレス度 ④幸福度 など

導入前後のアンケート調査

集計・分析・エビデンスの報告



8

離職率の低下/産業の発展/ウェルビーイング向上

7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月



公財大阪産業局



With Midwife



THE
CARE

The CARE 実証事業説明資料

**大企業および中小企業の従業員を対象とした
ライフステージを支える企業内助産師の有用性検証事業**

10

9

03.

潜在助産師を活用した、地方における育児期の女性の職場復帰を支援する
オンライン相談事業：「The CARE for Community」実証実験（信州エリア）
(代表団体：株式会社With Midwife)

実証事業説明資料

潜在助産師を活用した、地方における
育児期の女性の職場復帰を支援するオンライン相談事業：
「The CARE for Community」実証実験

1 With Midwife

はじめに



助産師コミュニティ事業

約2年前にInstagramを活用し、
全国でコミュニティ形成を開始。
現在はSNSグループで約300名、
独自コミュニティシステムで
約120名の助産師コミュニティを運営



3

◆助産師とは

厚生労働大臣の免許を受けて、助産又は妊婦、じょく婦若しくは新生児の保健指導を行うことを業とする女子

保健師助産師看護師法より



年齢や性別関係なく、人生に幅広く貢献できる仕事

Copyright © With Midwife Inc. All Rights Reserved.

2

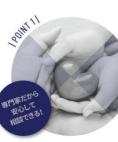
はじめに



日本初
助産師検索サイトの運営

助産師は医師と同じく開業権をもつ。また近年フリーで働く人も増えたが、専用の検索媒体がなく近くの助産師をすぐに、簡単に見つけることは困難だった。助産師検索サイト「Meets the Midwife」は生活者と助産師を繋げる日本で唯一の検索システム。

Meets the Midwifeがサポートします！



出産を助けるだけではない！
Midwife(助産師)は、妊娠から産後の育児ケアまで女性に寄り添う専門職です。出産だけでなく、夫婦の性の悩み、更年期など幅広いお悩みに応えます。

相談するMidwifeを簡単に探せる！
地域や、サポート内容から助産師を探せます。プロフィールページにより詳しい経歴や得意なケアなどを記載しているので、自分に合った助産師を選べます。

多くのチームメンバーがオンラインでサポートに対応してくれます。直接会って相談することももちろん可能。私たちは全力であなたに寄り添います。

Copyright © With Midwife Inc. All Rights Reserved.

4

日本初 顧問助産師事業

顧問助産師サービス「The CARE」は、看護師資格と助産師資格、また保健師資格をもつ助産師が、はたらく人の健康と子育ての悩みを、職場とプライベートの両側から支える。

サービス提供はオンラインを活用し、潜在助産師でも働きやすい仕組みを構築。ただのオンライン相談サービスではなく、専属の助産師を配置することで、助産師と企業、助産師と従業員の密な関係性を重視。

5



実証内容

事業目標：

- 1) 地方における女性の妊娠・出産等のライフイベントにおける離職の現状把握
- 2) 助産師のオンライン相談サービスの有用性評価
- 3) 収益性を担保するためのサービス展開方法の検証

対象：長野県内在住の育児休業中の女性および家族

実証内容：

同地域の潜在助産師による24時間365日オンラインシステムを用いた健康と子育て個別相談

評価指標：

- ・ワーク・ファミリー・コンフリクト尺度（渡井ら：2006年）
- ・職場復帰意欲 など

7



潜在助産師を活用した、地方における 育児期の女性の職場復帰を支援するオンライン相談事業： 「The CARE for Community」実証実験

6

ポイント

1 地域社会を対象とした助産師オンラインサービス

地域社会特徴：

- ・出生数の減少や産科医不足による出産施設の集約化等により「妊娠婦の孤立」の課題が顕在化
- ・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、対面でのサポート、サービス等が限られる社会情勢の中、「オンラインツール」等を活用した非接触型のサポートサービスの提供が急務になっている。

2 再び社会に貢献したいと願う同エリアの潜在助産師の活用

助産師現状：

病院等の就労環境が合わず離職している助産師は増加。75歳以下の助産師免許有資格者は約7万人* であり、そのうち約半数(32,387人)が助産師として就労せず潜在化している。
サポートを行う助産師は地域の潜在助産師に依頼予定。*当社調べ

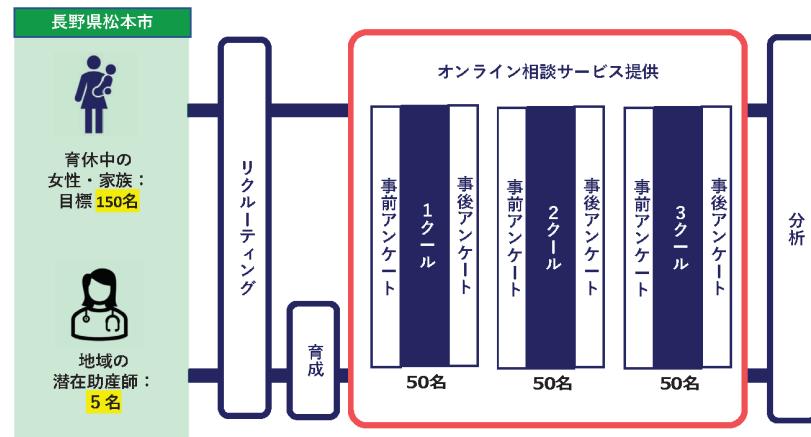
3 外部機関との連携



研究機関として

国立大学法人信州大学（村上 寛氏、医学部 周産期のこころの医学講座 特任講師）との連携
によって、対象地域は長野県とする

8



9

8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月



10

実証事業説明資料

潜在助産師を活用した、地方における
育児期の女性の職場復帰を支援するオンライン相談事業：
「The CARE for Community」実証実験

04.

女性の意思決定支援サービスの構築およびライフデザインにまつわる
社会環境整備に向けた実証事業
(代表団体:一般財団法人ウェルネスサポートLab)

FemTech Friendly Fukuoka

フェムテックで変わる私たちの暮らし

1

2 テーマ

女性のからだ・健康またライフイベントから発生するデリケートな問題について、友人のように気軽に相談できる「かかりつけナース」が意志決定を含めた統合的なサポートを提供する



安心して持続可能なキャリア形成に取り組むことができる社会づくりを目指す

3



2

3 背景

意志決定支援の重要性

- ◆ 情報ツールや相談窓口の設置は増えているが、利用や受診などの行動に移せない、または移すことに時間を要する
にも関わらず多様化・複雑化した問題を、どこ・誰に、どのように相談してよいのか分からず
- ◆ 不妊治療経験者に対する事前アンケートでも治療中の相談相手は「パートナー」「誰もいない」が多数

地方の働く女性のメンタリティ

- ◆ 福岡市中央区の女性比率は全国トップクラス、働き手として期待
- ◆ 他者の理解を得る為の他者伝達に対する苦労が精神的負担

4



ウェルサボ

4 目的

- ◆ デリケートな女性特有の身心バランスやライフイベントに起因する身心不調や不安を、軽度の状態から「意志決定支援」を行うことで、症状の柔軟・改善を行う
- ◆ 「かかりつけナース」制度の特性を活かし、働く地方女性のリアルな「健康×働く」の課題の抽出とニーズの把握と次ステップでのサービス構築に向けての検討
- ◆ 同性間・異性間・世代間の意識ギャップを埋め、エイジレスに働きやすい職場・社会づくり

5

5 実施内容

① 女性の意志決定支援サービスの提供

- ・居住地または勤務地が福岡市内の20～50代の働く女性500名を対象
- ・かかりつけナース2名がチャットで相談対応
- ・他7名のアドバイザー（認定専門看護師/助産師/管理栄養士/社会福祉士/健康運動指導士）

② 検討委員会の実施

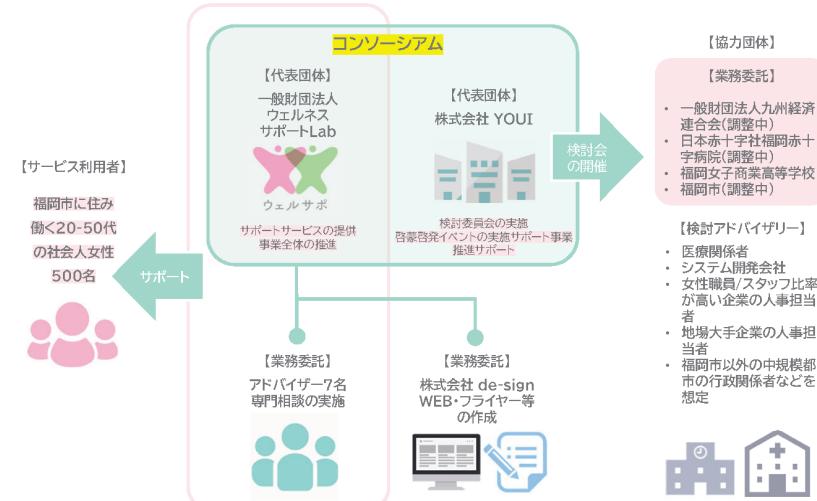
- ・実証期間中2ヶ月に1回程度の開催
- ・働く女性に関連する産官学ステークホルダーで主に構成
- ・働く女性の抱える課題とニーズの共有と、次ステップでのサービス構築での技術的・社会的要件の整理

③ 啓蒙啓発事業の実施

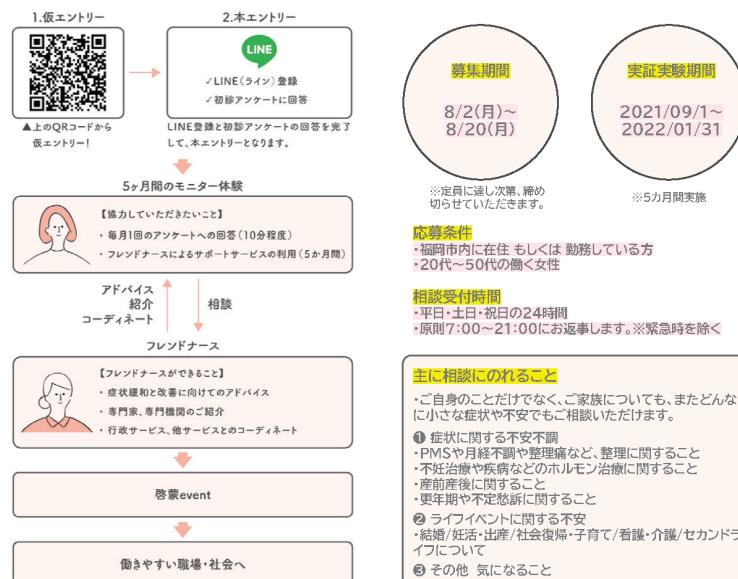
- ・モニター対象となる20～50代の働く女性500名への身心的・社会的健康に対する感心度向上
- ・事業の開始と終了後に事業説明会、実施報告会

6

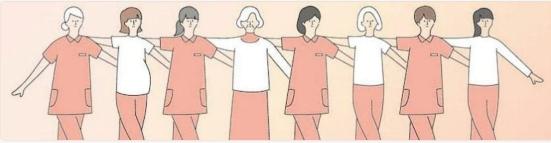
6 実施体制



7



8



初診アンケート

一般財團法人クルネスボーラボでは、女性のからだ、健康の悩みなどのリケートによる問題について、友人のよき言葉に相談できる「フレンドドース」を使いつかうつけてサポートする実証実験。経済産業省の協力により実施いたします。

皆さまがこのサービスを体験し、感謝やお困りごとなどの声を寄せていただくことで、誰もが身心とともに健康であります、持続可能なキャリア形成に取り組むことができる社会をめぐらしのため、サービス開発や政策立案という形で活動していきます。

12. 現在のお悩み/不安事 *

※複数回答

- 結婚
 - 妊娠出産
 - 子育て（不登校など）
 - 看護/介護

1

7 効果測定

技術的要件における効果測定

- 既存サービス連携で適う要件、及び新規開発する必要がある要件を文章等で明確化した成果物
 - 検討委員会内で検討、次年度以降直近で着手できる状況の創出

社会的要件における効果測定

- ・働く女性の課題とそれに対する産官学で取組可能なものを可視化したリーフレット作成
 - ・行政施策、民間施策としての実現可能性へ向けての課題整理
 - ・サービス利用者の提供前後、月次アンケートの実施による意識変容度の可視化
 - ・企業向け報告イベントによる企業等関係者の意識変容度の把握

11

13. カラダの症状*

*問題箇所選択。当科のご自分のカラダの状態として気にならぬ症状があれば教えてください。

- 痛み
- 痒感
- 眼ごり
- 不眠

14. ココロの症状*

※複数回答可。普段のご自身のココロの状態として気になる症状があれば教えてください。

気分の落ち込み

15. お悩み/不安事の具体的な内容

16. 健康状態の満足度 *

17. フレンドナースへの希望*

*複数回答可。【その他】と回答された方は「18. フレンドナースへ聞きたいこと/メッセージ」に記入して下さい。

- ゆったりとしたテンポ
- 小気味いいテンポ
- とにかく情報が切りたい
- とにかく話を聞いてほしい

10



主催:一般財団法人フェルネスサポートLab.、株式会社YOU! 協力:九州経済産業局(調整)

ユール

内 容



12

9 04 活動写真



13

9 05 活動写真



14

05.

不妊治療患者を対象にした遠隔医療スキームの確立、
および、不妊治療啓発の動画コンテンツ作成

(代表団体：vivola株式会社)

vivola

晩婚化、晩産化の傾向にある人生100年時代のいま、女性の健康をAIで見守るサービスを提供します

代表取締役CEO
角田夕香里

1



vivolaのご紹介

生殖リテラシー向上
患者向け治療アプリ
cocoromi



通院負荷の低減
遠隔診療システム
cocoromi online



治療長期化の抑制
AIによる類似症例DB
開発中

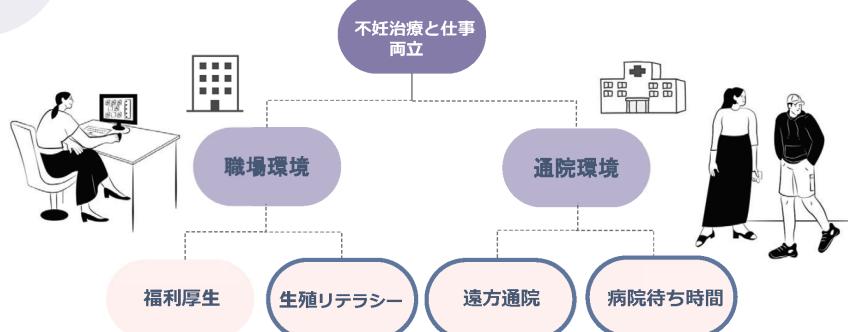


患者自身が**主体的に**、**仕事と両立**しながら、**最適で最短な不妊治療**が受けられる世界へ

2

本プロジェクトの背景

不妊治療と仕事との両立には職場と通院環境の両側面からのサポートが必要



3

1. 啓発コンテンツの制作・導入 2. 遠隔医療スキームの確立

啓発コンテンツ①

納得のいく不妊治療をサポート！

不妊治療患者向け cocoromiアプリ



治療ログ
統計/同質データ分析
患者同士のコミュニティ

4

啓発コンテンツ②

企業向け 啓発コンテンツ

日本生殖医学会HP掲載

待望のプレニンカツのシリーズ化！！



企業の人事、経営層向け
未来の当事者向け

当事者以外のリテラシー向上

5

成果指標：調査アンケートによる前後のリテラシー向上指数の変化

遠隔診療スキーム

遠隔診療 スキーム確立

遠方通院/待ち時間の解消

通院にかかる時間を低減！
生殖医療クリニックの混雑緩和！



地域医療ネットワーク
新しい診療システム



検査のみ通院
オンライン診療
(+通院は採卵、移植実施+o)

6

成果指標：患者アンケートによる通院にかかる全時間の低減

本プロジェクトメンバー

vivola

doctor



齊藤英和先生
生殖医療専門医
妊娠/不妊の母子保健の研究者



NPOフォレシア



不妊治療と仕事の両立支援

ライフサカス



「UMU」メディア運営

実証実験の場の提供

生殖医療
クリニック

自治体
2か所決定

ウエルネス
コミュニケーションズ
株式会社

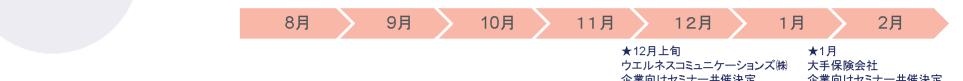
大手保険会社
1社決定

実証実験の場としてご参加いただける自治体様、企業様、医療機関様を募集しております。
お気軽に以下までお問合せください。
お問い合わせ先 : contact@vivola.jp

7

※啓発コンテンツと遠隔診療スキームの両プロジェクトメンバーを記載

スケジュール



1. 啓発コンテンツの制作・導入

動画コンテンツの制作

企業セミナーへの実施

2. 遠隔医療スキームの確立

遠隔医療スキームの確立

各地域での実施

成果指標：アンケートによる患者の通院時間の低減

8

06.

働く女性の健康に対するオンライン支援プログラムの効果検証 (代表団体：株式会社Kids Public)



産婦人科・小児科オンライン

令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業資料

株式会社Kids Public

1

産婦人科オンライン・小児科オンライン

産婦人科・小児科に特化したオンライン医療相談
 - 病院受診の手前にある不安や孤立にリーチすることを目指す
 - 手薄になりがちな働く女性の健康支援をオンラインでサポート



＜事業開始＞

- ・ 小児科オンラインは2016年、産婦人科オンラインは2018年事業開始

＜サービス概要＞

- ・ 産婦人科医、助産師、小児科医が対応
- ・ 主に法人向けへ提供しており、自治体の住民サービスや企業の福利厚生、会員サービスへの付帯として導入

＜実績＞

- ・ 2021年8月現在、合計80以上の法人に導入
- ・ 2020年に経済産業省「令和2年度補正遠隔健康相談体制強化事業」に採択

代表者紹介



重見大介（プロジェクトリーダー）

産婦人科専門医、公衆衛生修士

産婦人科オンライン代表

2010年 日本医科大学卒
 2012年 日本赤十字社医療センターにて初期研修修了
 2015年 日本医科大学と関連病院にて産婦人科研修修了
 2018年 東京大学大学院 公共健康医学専攻修士課程卒業
 2018年- 臨床勤務、大学院（博士課程）と並行して
 株式会社Kids Publicの産婦人科を統括



橋本直也（サブリーダー）

CEO、小児科専門医、公衆衛生修士

小児科オンライン代表、成育医療等協議会委員、
 健やか親子21推進協議会幹事

2009年 日本大学医学部卒
 2011年 聖路加国際病院にて初期研修修了
 2014年 国立成育医療研究センターにて小児科研修修了
 2016年 東京大学大学院 公共健康医学専攻修士課程卒業
 2015年- 都内クリニック勤務、株式会社Kids Public設立

2

本実証事業の内容紹介

働く女性の健康に対する オンライン支援プログラムの効果検証



【対象者】

軽～中労働（営業やデスクワーク等）を主とする女性従業員（妊娠中や産休・育休中の女性は除く）

【提供期間】

2021年8月～
 2022年2月

3

4

①オンライン相談

1.いつでも相談

- ・毎日24時間、質問を受付
- ・24時間以内に医師/助産師より回答送付



2.夜間相談

- ・平日18時～22時（1枠10分の予約制）
- ・メッセージチャットや動画通話に対応
- ・産婦人科医、小児科医、助産師を選択



5

③定期的な医療記事配信

専門家が分かりやすく医療情報を発信



- ・全て医師または助産師が執筆
- ・婦人科、授乳期、子どもの健康や発達など豊富なトピック
- ・受診の目安やセルフケアなどを知ることでオンライン相談や適切な受診、セルフケアのきっかけに
- ・LINEやメールで定期配信

7

②産婦人科医との定期面談

月一回の定期面談

- ・定期的に産婦人科医とお話し（20-30分/回）
- ・生活習慣や働き方に応じたアドバイス
- ・毎回のミニレクチャーで包括的な情報提供
- ・全7回を通じてヘルスリテラシーの向上や行動変容へ貢献



6

現役の産婦人科医 / 助産師 / 小児科医が対応

産婦人科医36名



* 2021年1月時点の集計です。

助産師34名



小児科医86名



効果検証

測定方法

- 事業開始時と終了時にウェブアンケートを実施
- 同様の勤務環境により、サービス提供を受けない女性従業員にもアンケート調査を実施することで評価の客観性を高める（対照群）

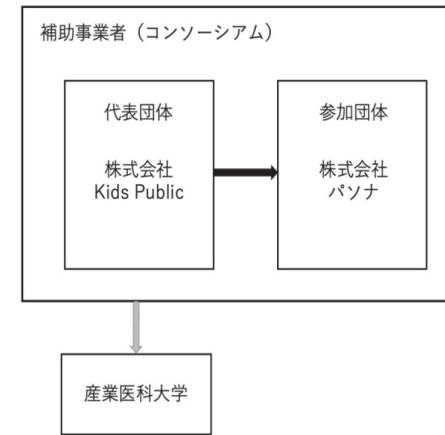
評価項目

- ヘルスリテラシーの変化
- 生活習慣改善度
- 適切な産婦人科受診
- 生産性の変化
- 就労継続の意向
- など

* 評価項目の設定と測定方法、結果の分析について、産業医科大学柴田喜幸教育教授に監修を受ける。

9

実施体制



→ 協業関係/補助金活用有
→ 業務委託/補助金活用有

- 【株式会社 Kids Public】
・サービス（支援プログラム）の提供
・オンラインアンケートの実施
・得られた結果の分析、評価
- 【株式会社 パソナ】
・対象者のリクルート
・対照群のリクルート
- 【産業医科大学（柴田喜幸 教育教授）】
・医師向け共有資料の監修
・評価指標の監修
・得られた結果の分析へのアドバイス

10

会社概要

会社名	株式会社Kids Public
所在地	〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-8-14 神田新富嶋ビル4階
設立	2015年 12月
代表者名	橋本直也（小児科医）
事業内容	インターネットを介した成育医療
従業員数	160名（2020年10月現在）
受賞歴	2016.8 Open Network Lab 12th Batch Demodayオーディエンス賞 2016.11 TechCrunch Tokyo 2016「スタートアップバトル」優勝(114社中) 2017.3 東京都から有限責任監査法人トーマツが委託を受けて運営する「ASAC Batch3 Demo Day」優勝 2017.9 第11回キッズデザイン賞にて経済産業大臣賞を受賞 2017.11 第6回健康寿命をのばそう！アワードにて厚生労働大臣賞を受賞
問い合わせ先	contact@syounika.jp

11

07.

産婦人科による働く女性の健康やライフイベントに伴う悩みや
不安に関するオンライン相談事業
(代表団体: 医療法人葵鐘会)



産婦人科による働く女性の健康やライフイベントに伴う 悩みや不安に関するオンライン相談事業

1

PRESENTATION NOTE FOR MEETING | PROPERTY OF T.NAKAUE | For more information regarding this file nakaue@kishokai.or.jp Copyright © KISHOKAI MD CO All Rights Reserved.

日本最大の周産期医療機関

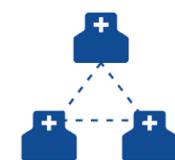
年間取扱分娩数



助産師・看護師



20の産婦人科を運営



3

PRESENTATION NOTE FOR MEETING | PROPERTY OF T.NAKAUE | For more information regarding this file nakaue@kishokai.or.jp Copyright © KISHOKAI MD CO All Rights Reserved.

実証事業のテーマ

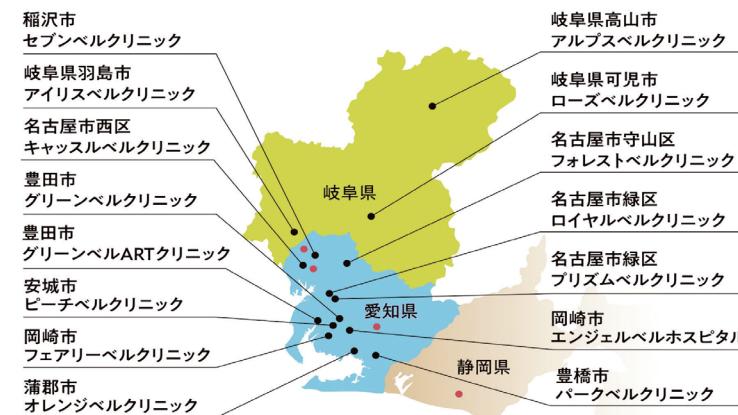
働く女性の健康をオンラインでサポート

産婦人科による
働く女性の健康やライフイベントに伴う
悩みや不安に関するオンライン相談事業

2

PRESENTATION NOTE FOR MEETING | PROPERTY OF T.NAKAUE | For more information regarding this file nakaue@kishokai.or.jp Copyright © KISHOKAI MD CO All Rights Reserved.

愛知県・岐阜県・静岡県・大阪府・千葉県で展開



協力医療機関

リバーベルクリニック(豊川市) 八神クリニック(静岡県掛川市) メイプルベルクリニック(一宮市)
フラワーベルクリニック(大阪府堺市) 加納産婦人科(名古屋市中区) 松岸レディスクリニック(千葉県成田市)

4

PRESENTATION NOTE FOR MEETING | PROPERTY OF T.NAKAUE | For more information regarding this file nakaue@kishokai.or.jp Copyright © KISHOKAI MD CO All Rights Reserved.

実証事業の目的

産婦人科による
働く女性の健康やライフイベントに伴う
悩みや不安に関するオンライン相談事業

ライフイベントに起因する望まない離職の防止

ウェルビーイングの実現

企業の人材の多様性を高め、中長期的な企業価値向上

5

PRESENTATION NOTE FOR MEETING | PROPERTY OF T NAKAUE | For more information regarding this file nakae@kishokai.or.jp Copyright © KISHOKAI MD CO All Rights Reserved.

CONFIDENTIAL

相談内容例

このようご質問に対応しています

- ✓ 生理やおりものについて疑問をお持ちの方
- ✓ 生理周期の不調でお悩みの方
- ✓ 生理痛でお悩みの方
- ✓ 病院で診てもらうべきかでお悩みの方
- ✓ 妊活相談でお悩みの方
- ✓ 妊娠中の働き方でお悩みの方
- ✓ 更年期障害でお悩みの方

生理の量など
出産以外の悩みを
相談できました。
(20代)

ビルの
適切な使用方法が
聞けました。
(20代)

不安だった
不妊治療の始め方
が聞けました。
(30代)

デリケード
ゾーンの悩みが
解消しました。
(20代)

汗をかきやすく、
疲れやすい体調のアド
バイスをもらいました。
(50代)

実施体制

オンライン健康相談



中部国際空港旅客サービス
株式会社



アンケートの協力

6

PRESENTATION NOTE FOR MEETING | PROPERTY OF T NAKAUE | For more information regarding this file nakae@kishokai.or.jp Copyright © KISHOKAI MD CO All Rights Reserved.

CONFIDENTIAL

実施内容



専門家が対応

医療法人葵鐘会に所属する助産
師・看護師が対応します



1回30分 何度でも無料

ご自身の悩みについて、些細なこと
でもご相談いただけます



完全予約制

待ち時間ゼロで、相談したいその日
も空きがあれば予約可能です

7

PRESENTATION NOTE FOR MEETING | PROPERTY OF T NAKAUE | For more information regarding this file nakae@kishokai.or.jp Copyright © KISHOKAI MD CO All Rights Reserved.

8

PRESENTATION NOTE FOR MEETING | PROPERTY OF T NAKAUE | For more information regarding this file nakae@kishokai.or.jp Copyright © KISHOKAI MD CO All Rights Reserved.

実証のポイント・効果検証の方法

効果測定の方法は、実施前と実施後にアンケート調査を実施
実施前後の結果差分を、統計手法を用いながら分析する

- 1.サービスの満足度、受容度
- 2.実施前後の健康に対する意識変容度
- 3.新たな課題、ニーズの発掘
- 4.多様な人材の確保に資するサービスであったか
また中長期的な企業価値向上につながり得るか

9

PRESENTATION NOTE FOR MEETING | PROPERTY OF T NAKAUE | For more information regarding this file nakae@kishokai.or.jp Copyright © KISHOKAI MD CO All Rights Reserved.



【本件に関するお問合せ先】

医療法人葵鐘会 経営戦略部

電話：052-265-5741 E-mail : prd@kishokai.jp

11

PRESENTATION NOTE FOR MEETING | PROPERTY OF T NAKAUE | For more information regarding this file nakae@kishokai.or.jp Copyright © KISHOKAI MD CO All Rights Reserved.

スケジュール 実証期間 8月1日～1月31日まで



10

PRESENTATION NOTE FOR MEETING | PROPERTY OF T NAKAUE | For more information regarding this file nakae@kishokai.or.jp Copyright © KISHOKAI MD CO All Rights Reserved.

08.

法人向けオンライン女性健康相談サービス「フェムラインかごしま(仮称)」実証事業
(代表団体: 社会医療法人博愛会 相良病院)

Femline Kagoshima

法人向オンライン女性健康相談サービス
フェムラインかごしま

Femline Kagoshima

Femline Kagoshima

事業コンセプト

Femline Kagoshima

医師による法人向け オンライン健康相談サービス

働く女性のライフイベントに伴う健康の悩みや不安を解消し、
女性が望むキャリア形成や職場での活躍を実現するため、
地域の医師にオンライン上で健康相談ができる法人向けサービスを開発・提供します。

女性

職場におけるウェルビーイング向上

企業

健康経営と女性が働きやすい環境をつくり
人材多様性の確保と社会全体の生産性の向上

2

実証事業の目的

Femline Kagoshima

目的
1

フェムテックや女性の健康課題に関する現状調査と把握

目的
2

医療機関受診前に医師に気軽に相談できる場を提供し
課題解決や病気の予防・早期発見につなげる

目的
3

オンライン健康相談利用の場を設けることでサービスの潜在需要や
利便性を調査し可視化される課題への対策・改善につなげる



3



将来的に、全国でも有数の離島県である鹿児島で、僻地医療で活用できるサービスを目指す。
鹿児島 = 有人離島数26、離島人口159000人、離島面積は全国1位

実証のポイント

Femline Kagoshima

POINT
1

医師が相談対応を行う

POINT
2

匿名利用で気軽に相談できる体制

POINT
3

女性従業員だけでなく、経営者・管理責任者・
同僚男性にも課題喚起や情報提供を行う



4

代表団体 社会医療法人博愛会 相良病院

参加団体 医療法人真栄会 にいむら病院
医療法人浩聖会 聖子メディカルビューティークリニック
株式会社 code

協力団体 明石屋菓子店 指宿白水館 鹿児島銀行
南日本総合サービス 山形屋 (歌謡曲 五十音順)

協力団体 従業員総数 約6,000名うち女性雇用者 約3,600名

※ 随時対象者は拡大予定

09.

生理用品の計量管理による生理周期の把握とデータを活用した健康課題の解決
(代表団体: 株式会社シャープ)

フェムテックヘルスケアサービス

生理用品の計量管理による 生理周期の把握とデータを活用した健康課題の解決

1 シャープ株式会社

製品・サービス概要

生理用品を使用するだけで、自動的に生理周期記録ができる



3

Copyright © All rights reserved, SHARP CORPORATION

背景

生理周期記録と生理用品の課題

生理周期の管理が面倒、続かない

入力の手間・入力忘が課題

忙しくて入力を忘れてしまう
入力の手間が煩わしい

生理用品の収納のストレス

生理用品の収納が難しい
買い忘れや買いすぎ

生理用品のトラブル

自分に合う生理用品
分からず

種類が多い
他人に相談しづらい

2

Copyright © All rights reserved, SHARP CORPORATION

製品・サービス概要

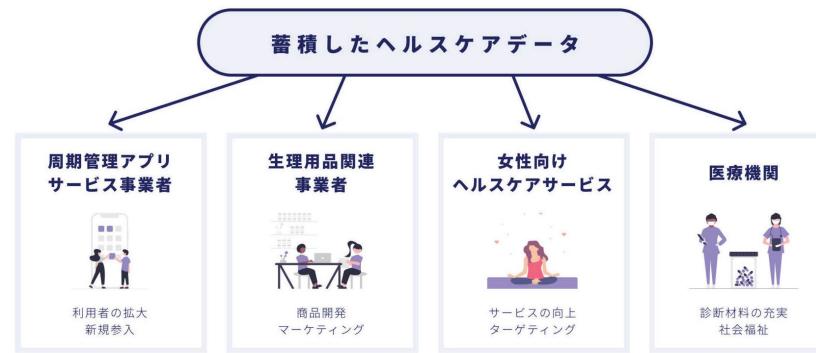
計量IoT収納ケースを用いて、使用状況をセンシングし、生理周期を自動記録



4

Copyright © All rights reserved, SHARP CORPORATION

データ活用の可能性



5

Copyright © All rights reserve, SHARP CORPORATION

5

サービス利用による働く女性の不安や負担の軽減効果を検証

事業目的	① プロダクト利用の効果測定 • 在庫管理や生理周期の記録に関する負担や不安の軽減 • 生理や用品に関する意識の変化 ② サービスの価値向上検討 • フェムテックサービスとの連携
対象者	国内の働く女性
検証方法	プロトタイプ（IoT収納ケース・スマホアプリ）を使った実証
検証期間	3ヶ月～4ヶ月
実施体制	シャープ株式会社単独で推進中 (共同研究者・協業先を募集中)

6

Copyright © All rights reserve, SHARP CORPORATION

6

効果測定



7

Copyright © All rights reserve, SHARP CORPORATION

7

スケジュール



8

Copyright © All rights reserve, SHARP CORPORATION

8

48

10.

働く更年期女性がキャリアをあきらめないためのヘルスリテラシー向上・相談窓口事業
(代表団体：株式会社ジョコネ。)

Mission

働く更年期女性が
キャリアをあきらめないための
ヘルスリテラシー向上・
相談窓口事業

女性がヘルスリテラシー高く
生きられる社会の実現を目指す

代表団体 株式会社ジョコネ。
北 奈央子

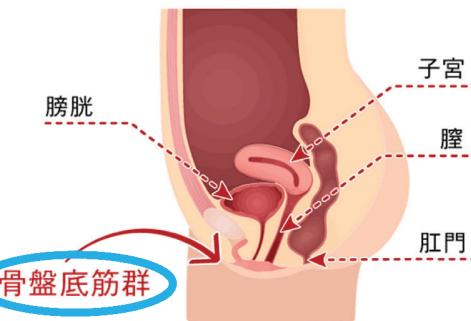
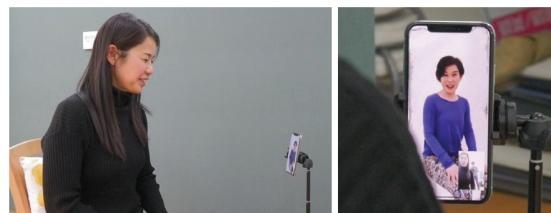


1



2

オンライン骨盤底筋トレーニング
底トレ[®]

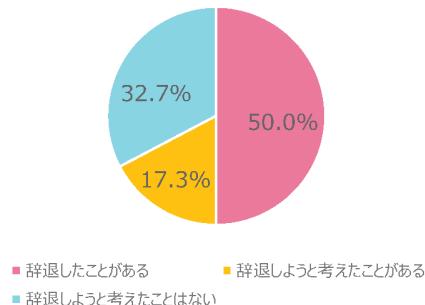


3



4

半数の女性が更年期症状で昇進を辞退したことがある



2014年12月、ホルモンケア推進プロジェクト調べ、35～59歳の500人の女性対象

5

実施内容概要

目的：以下の事業を通して、働く女性自身と職場の周囲のヘルスリテラシーの向上、そして仕事のパフォーマンスやモチベーションの向上度合を検証する



6

女性の健康と更年期に関するセミナーによるヘルスリテラシーの向上

- 更年期女性とその周囲が知っておくべき内容に関するセミナー
- 2回程度を予定
- 内容（案）
 - 女性ホルモンと更年期の概要と起こりうる症状
 - 更年期かもと思った際に利用できる対応方法
 - 職場でのコミュニケーション



女性に寄り添うカウンセラーを中心とした更年期女性のための相談窓口



助産師



メノポーズカウンセラー

7



8



解決策案

3か月ほど実施

- ・運動指導（ストレッチ、骨盤底筋トレーニング）
- ・漢方
- ・食事・栄養指導
- ・東洋医学的セルフケア指導
- ・カウンセリング（心理、キャリア）



ジョコネ。

9



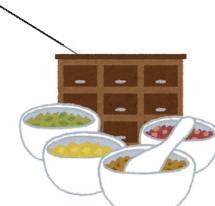
ジョコネ。

10

実施体制



ジョコネ。



ジョコネ。

11



ジョコネ。

効果測定方法

- ・セミナー効果測定：ヘルスリテラシーの向上
- ・カウンセリング・解決策（受講前後での比較）：
 - －更年期症状（クッパーマン更年期障害指数 安部変法 (KKSI)）
 - －仕事のモチベーション (MSQ)
 - －仕事のパフォーマンス (10点満点で評価)

どうぞよろしくお願いします

お問い合わせなど：
株式会社ジョコネ。 北 奈央子
<kita@joconne.com>



12

11.

生命をつなぐ 世代をつなぐ 医療をつなぐ診療支援システム開発
(代表団体: 株式会社シンフォニア)

生命をつなぐ・世代をつなぐ 医療をつなぐ診療支援システム

～ 女性が輝きつづける社会のために ～

株式会社シンフォニア

1



当社開発の産婦人科向け診療支援システム「Eveforma」(イブフォーマ)

機能2・
児体重＆母体重グラフ

赤ちゃんの成長を
グラフ化

女性が見ることに着目
色味・デザインにも
こだわりを持ちました

機能3・
ママ&ベビーカード

ママカードイメージ

予定期入力で
妊娠週数も自動計算
お名前印字
赤ちゃんの動きを反映
妊娠週数に合わせた
説明コメント

カードアルバムイメージ

カードアルバムイメージ

① 入力された健診結果は、患者説明用として横時にグラフ化
されます。児体重計算は東大式・阪大式・日超医式から選択可能。
② 母体重にBMIグラフとイラストで表示されます。
胎児の動き(6パターン)も反映され、アドバイスしやすくなります。

健診ごとにカードにして
成長アルバムを作成

赤ちゃんの成長を
グラフ化

お母さんの体重を
グラフ化

3

成長を見守ることで妊娠・出産に前向きになり、より充実した幸福感を感じることができます

～女性が輝きつづける社会のために私たちができること～

- 産婦人科の医療を通して、妊娠・出産に直面する妊産婦様へ出産への希望や幸福感を追求できる支援を行います。
- 不妊治療に臨む方へ、より深い理解と治療に前向きに臨める支援を行います。
- 核家族化する社会の中で、出産・育児に悩むお母さんへの早期支援に着手できる仕組みを作ります。

2

診療支援システムEveforma (イブフォーマ)

妊婦健診時の、赤ちゃんの成長やお母さんの身体の変化を可視化、妊娠における不安感を解消し赤ちゃんの成長を見守ることで、より充実した幸福感を感じることができます。日本国内150院以上の産婦人科クリニックへ導入しています。

女性が輝きつづける社会のために

システムの改良を行います

- ① 電子カルテとの連携機能追加
- ② 不妊治療に関する症例の追加
- ③ EPDS (エジンバラ産後うつ病質問票) テスト機能搭載

4

① 電子カルテとの連携機能追加

電子カルテとの連携機能を搭載することで、カルテ内の診療情報の可視化が可能に、また、診療説明の時間短縮により、妊産婦や患者様の時間的制約を軽減するとともに、医療従事者の負担も軽減可能となります。

② 不妊治療に関する症例の追加

妊娠を望む女性の3人に1人が不妊治療をうけているとされています。解明されていない点も多く、精神的苦痛や経済的負担も伴うため治療からの離脱や治療にかかる時間的負担のための離職も多く見られます。原因や治療方法をイラストや動画で可視化することで、より理解を深め前向きに治療に取り組むための支援を行います。

③ EPDS(エジンバラうつ病質問票) テスト機能搭載

EPDSは産後うつ病のスクリーニング票として英国で開発されました。出産前後は、ホルモンバランスの乱れや生活の変化に対する不安感や疲労感から、情緒不安定に陥ることも少なくありません。このような症状の早期発見につなげるため、健診時に実施できるように搭載します。点数も自動計算される設計とし、医療従事者の負担も軽減されます。

5

Eveforma導入によってもたらされる

- ① 妊産婦のQOL向上
- ② 医療従事者の負担軽減

上記2点を以下の観点から効果の測定を行います。

- ◎ **導入院数の増加 (定量的指標)**
弊社クライアント産婦人科約150院で既存システムを導入済本事業では、約3割の50院のアップデート促進を図ります。また、10院の産婦人科へ新規のEveformaの試験導入を目指します。

- ◎ **システム導入による健診や診療への影響度 (定性的指標)**
下記項目に関して導入院へのアンケートを定期的に実施効果の検証を行います。

- Eveforma導入後の健診内容
 - 〃 健診時間
 - 〃 妊産婦さま・患者さまへの反響
 - 〃 症例説明等の伝わりやすさ
 - 〃 EPDS問票機能の使用頻度
 - 〃 医療従事者の負担軽減

6

1. 実施体制



2. 実施スケジュール

内容	実施者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
システム設計	絵葉室長、黒澤係長	➡											
システム作成	外注業者		➡										
システム検証	黒澤係長、寺田			➡									
広告宣伝活動	絵葉室長、渕田部長				➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡
効果測定 改良作業	絵葉室長、渕田部長 黒澤係長、寺田												

7

本事業終了後の展開計画

- ① 産婦人科に特化して構築してきた診療支援システムの**他診療科へも展開**します。
- ② 他診療科医への拡大と並行して、**スマートフォンのアプリと連携**することで**診療情報の閲覧を院外でも可能な**ものとします。家族間でも共有可能なものとなり、治療内容への理解やモチベーションアップにつなげます。
- ③ **クラウドシステムなどを利用して、地域内のクリニック等での情報の共有化ができる**システムを構築することにより、**正確な診療情報の取得、診療や検査にかかる時間の短縮**を図ります。患者様だけでなく、**医療従事者の方の負担**も軽減します。

医療をつなぐことで、社会全体の
ウェルビーイングに寄与します。

8



12.

妊活・不妊治療と仕事の両立を支援する妊活サポート事業
(代表団体: 株式会社ステルラ)



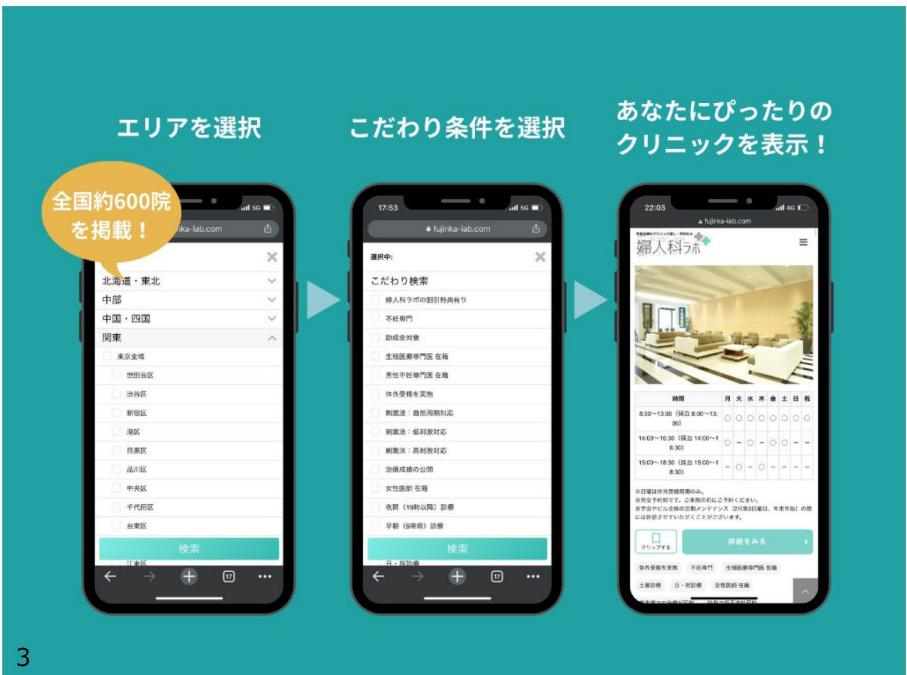
SUTELURA INC.

令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」
キックオフMTG

2021/08/05



1



3



2



4

実証事業のテーマ、目的、実証のポイント

実証事業のテーマ

「妊活・不妊治療と仕事の両立を支援する妊活サポート事業」

目的

妊活・不妊治療をしながら働きやすい社会の構築を目指し、企業の理解促進や制度設計を支援する。

実証のポイント

- ①妊活をしながらより働きやすい社内制度設計の構築
ライフプランに関わる現状の社内制度の確認を行い、妊活をしながらより働きやすい会社の実現に向け、どのような制度が必要かヒアリングを行い制度設計構築をサポート。
②社内の理解度を上げる。
セミナー/ウェビナーを実施する前後でアンケートを実施し、理解度の変化を測る。

5

効果検証の方法、実施内容、実施体制

効果検証の方法

- ①妊活・不妊治療に関わるセミナー及び、社内制度設計作成支援の実施数
- ②理解度調査アンケート（従業員向け）
- ③E-learningの導入企業数

実施内容

- ・パンフレット（企業向け妊活・不妊治療と仕事の両立に関する冊子）の作成
 - ・e-Learning動画の作成、導入
 - ・セミナーの実施
 - ・妊活、不妊治療、卵子凍結のカウンセリング、相談の実施

実施体制

代表団体：株式会社ステルラ
参加団体：①メディカルパーク横浜（医療機関）
②松本レディースクリニックオフィス（医療機関）
業務委託・外注先：パンフレット制作社、e-Learning動画制作会社

6

スケジュール

2021年						2022年		
7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
採択	営業&セミナー実施	営業&セミナー実施	構築	営業&セミナー実施&eラーニング	構築	営業&セミナー実施&eラーニング	構築	セミナー実施&eラーニング導入

7

13.

更年期ケアの重要性を可視化し、社会へ啓蒙@渋谷区自治体連携
(代表団体：株式会社TRULY)



1

女性のライフステージと健康課題分野



- ・働く女性の55.7%は、毎月の生理・PMSによる仕事への支障がある

▶ 男性従業員・管理職の理解促進



- ・第一子出産前後の離職率46.9%
- ・機会損失（マミートラック）



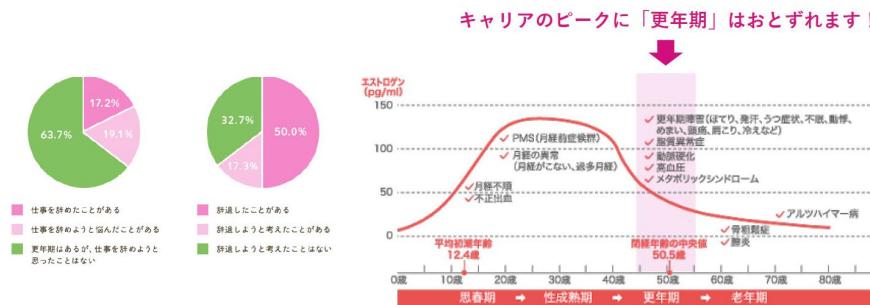
- ・「更年期」を理由に50%の女性が昇進を辞退
- ・職場や女性同士でも相談しにくい=タブー視

▶企業側の課題認識、リテラシー向上、サポート

更年期と働く女性の課題

約7割の女性が、更年期によって管理職昇進を足踏みしている。

女性の社会進出も進み、多くの女性が管理職に就くようになった一方で、辞退を考えているのが現状。



2

TRULYメソッド

働く女性の悩みに寄りそう「TRULYメソッド」



4

TRULYチャット相談

働いている女性社員の健康不安や課題を解決する、医師による個別相談

女性ならではの多くの悩みを相談できる、オンラインチャット相談サービス。

誰にも相談できずに我慢している女性に寄り添い、不安を取り除きます。



<特徴>

- 匿名なので、個人情報は守られながら、職場を気にせず、いつでもどこでも気軽に相談できる
- 宋美玄先生を中心に経験豊富な女医チームが丁寧に対応
- 更年期を中心に、女性の悩みに幅広く対応

<相談ジャンル>

- | | |
|------------|------------|
| 1.生理・月経 | 5.ストレス・更年期 |
| 2.PMS | 6.不眠 |
| 3.デリケートゾーン | 7.性に関するこ |
| 4.妊娠・出産 | 8.その他 |

TRULY

5

5

実証事業の目的・目標

「我慢せず、理解がすすみ、結果キャリアをあきらめない」

「更年期の対策行動」を、「ピンクリボン」のようなオープンアクションへ！

女性個人の変容

女性の女性ホルモンの変動、心身に起こりやすい変化を知り、自身の健康状態を理解し、正しいケア&対策する

社会の変容

男性や企業を含む社会全体で、更年期を新たなケア分野として正しく向き合い、タブー視せず、理解し合あう

働く女性のウェルビーイングの向上

「更年期の理解促進に加え、対処方法を知り、対策アクションを起こす」

TRULY

TRULY

企業＆自治体の連携から貢献する女性の健康

TRULYが展開している、法人向けサービス活用を通して、渋谷区民モニターの実証実験を皮切りに、北～南～全国自治体へと展開



7

実証事業の内容

1)協力団体である渋谷区でTRULYのサービスを利用

渋谷区のモニター会員30～50代の女性にTRULYのサービスを活用。(チャット相談・動画セミナー)

2)利用者に対して、定量・定性調査を実施

利用後、アンケートで「①知識や身体の変化」「②生活への変化」「③プレゼンティズム指標」をヒアリング。

目的：健康不安を相談したり、対策になががつたりする事によって、医学的に計測しにくい、心身の状態の改善につながっている事を可視化。

その結果、生産性を測る指標である「女性のプレゼンティズム」への影響を可視化する。

3)2)の調査結果を専門家(医者)に評価

調査結果を医師やキャリアの専門家とともに分析し、客観的な評価を検証する。

4)成果をシンポジウム形式で発信

更年期とキャリアの関係を可視化する。更年期で女性がキャリアを諦めていることなどを頭在化させることも狙いとしている。

WHO Health and Work Performance Questionnaire (short form)-Japanese edition
世界労働機関 健康と空き時間バーマークスに関する質問紙 (短縮版) 日本語版

Abortion and Pregnancyに関する質問

B3. 過去7日間の間、おおよそ何時間ははなにに時間稼働(ことを辞めていますか)
(もし7日以内でおおばざと記入してください)
 未記入(0時間)

B4. 通常の1週間に、あなたの業務ははなにに時間稼働(ことを辞めていますか)
(もし稼働するようであれば何時間を設定してください)
 未記入(0時間)

B5. 今過去4週間の1週間のあなたの仕事上の結果について考えてみてください。
はなにに影響されたか自分のために、次に挙げられるそれぞれの仕事状況にあなたが何日間費やしましたか?
過去4週間(28日間)、あなたは…

日数 (0~28)
<input type="checkbox"/> 0日
<input type="checkbox"/> 1日
<input type="checkbox"/> 2日
<input type="checkbox"/> 3日
<input type="checkbox"/> 4日
<input type="checkbox"/> 5日
<input type="checkbox"/> 6日
<input type="checkbox"/> 7日
<input type="checkbox"/> 8日
<input type="checkbox"/> 9日
<input type="checkbox"/> 10日
<input type="checkbox"/> 11日
<input type="checkbox"/> 12日
<input type="checkbox"/> 13日
<input type="checkbox"/> 14日
<input type="checkbox"/> 15日
<input type="checkbox"/> 16日
<input type="checkbox"/> 17日
<input type="checkbox"/> 18日
<input type="checkbox"/> 19日
<input type="checkbox"/> 20日
<input type="checkbox"/> 21日
<input type="checkbox"/> 22日
<input type="checkbox"/> 23日
<input type="checkbox"/> 24日
<input type="checkbox"/> 25日
<input type="checkbox"/> 26日
<input type="checkbox"/> 27日
<input type="checkbox"/> 28日

B6. あなたははなにに時間稼働(仕事を辞めています)の理由は
何ですか?
はなにに影響されたか自分のために、次に挙げられるそれぞれの仕事状況にあなたが何日間費やしましたか?
過去4週間(28日間)、あなたは…

日数 (0~28)
<input type="checkbox"/> 0日
<input type="checkbox"/> 1日
<input type="checkbox"/> 2日
<input type="checkbox"/> 3日
<input type="checkbox"/> 4日
<input type="checkbox"/> 5日
<input type="checkbox"/> 6日
<input type="checkbox"/> 7日
<input type="checkbox"/> 8日
<input type="checkbox"/> 9日
<input type="checkbox"/> 10日
<input type="checkbox"/> 11日
<input type="checkbox"/> 12日
<input type="checkbox"/> 13日
<input type="checkbox"/> 14日
<input type="checkbox"/> 15日
<input type="checkbox"/> 16日
<input type="checkbox"/> 17日
<input type="checkbox"/> 18日
<input type="checkbox"/> 19日
<input type="checkbox"/> 20日
<input type="checkbox"/> 21日
<input type="checkbox"/> 22日
<input type="checkbox"/> 23日
<input type="checkbox"/> 24日
<input type="checkbox"/> 25日
<input type="checkbox"/> 26日
<input type="checkbox"/> 27日
<input type="checkbox"/> 28日

B7. あなたははなにに時間稼働(仕事を辞めています)の理由は
何ですか?
はなにに影響されたか自分のために、次に挙げられるそれぞれの仕事状況にあなたが何日間費やしましたか?
過去4週間(28日間)、あなたは…

日数 (0~28)
<input type="checkbox"/> 0日
<input type="checkbox"/> 1日
<input type="checkbox"/> 2日
<input type="checkbox"/> 3日
<input type="checkbox"/> 4日
<input type="checkbox"/> 5日
<input type="checkbox"/> 6日
<input type="checkbox"/> 7日
<input type="checkbox"/> 8日
<input type="checkbox"/> 9日
<input type="checkbox"/> 10日
<input type="checkbox"/> 11日
<input type="checkbox"/> 12日
<input type="checkbox"/> 13日
<input type="checkbox"/> 14日
<input type="checkbox"/> 15日
<input type="checkbox"/> 16日
<input type="checkbox"/> 17日
<input type="checkbox"/> 18日
<input type="checkbox"/> 19日
<input type="checkbox"/> 20日
<input type="checkbox"/> 21日
<input type="checkbox"/> 22日
<input type="checkbox"/> 23日
<input type="checkbox"/> 24日
<input type="checkbox"/> 25日
<input type="checkbox"/> 26日
<input type="checkbox"/> 27日
<input type="checkbox"/> 28日

B8. あなたははなにに時間稼働(仕事を辞めています)の理由は
何ですか?
はなにに影響されたか自分のために、次に挙げられるそれぞれの仕事状況にあなたが何日間費やしましたか?
過去4週間(28日間)、あなたは…

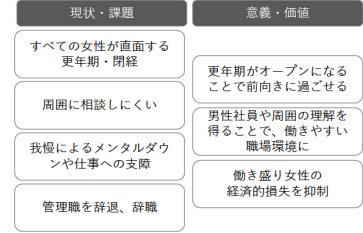
日数 (0~28)
<input type="checkbox"/> 0日
<input type="checkbox"/> 1日
<input type="checkbox"/> 2日
<input type="checkbox"/> 3日
<input type="checkbox"/> 4日
<input type="checkbox"/> 5日
<input type="checkbox"/> 6日
<input type="checkbox"/> 7日
<input type="checkbox"/> 8日
<input type="checkbox"/> 9日
<input type="checkbox"/> 10日
<input type="checkbox"/> 11日
<input type="checkbox"/> 12日
<input type="checkbox"/> 13日
<input type="checkbox"/> 14日
<input type="checkbox"/> 15日
<input type="checkbox"/> 16日
<input type="checkbox"/> 17日
<input type="checkbox"/> 18日
<input type="checkbox"/> 19日
<input type="checkbox"/> 20日
<input type="checkbox"/> 21日
<input type="checkbox"/> 22日
<input type="checkbox"/> 23日
<input type="checkbox"/> 24日
<input type="checkbox"/> 25日
<input type="checkbox"/> 26日
<input type="checkbox"/> 27日
<input type="checkbox"/> 28日

8

61

課題の洗い出しと、意義の掘り起し

なぜこの社会課題に向き合うのか?
実施する意義・価値は?



ビジョン会議

結果をもとに、ビジョン・ゴールを決める会議を開催



PR&アクション

更年期とキャリアの関係を可視化し情報発信していく



14.

女性のライフプランとキャリアの両立支援事業
(代表団体: 株式会社ninpath)

子どもを望む、
ひとりひとりの道しるべ

ninpath

採択事業名

女性のライフプランとキャリアの 両立支援事業

1

Strictly Confidential@ninpath.com



CONFIDENTIAL

ninpathアプリ紹介

想定ユーザー ①

- すでに不妊治療で通院をされている方
- ARTを数回行っているが結果に至らない、またはART検討中の方
- 転院を考え始め、ネットで口コミや治療について色々調べるも、判断に困っている方

ユーザーが治療結果を登録

自分の治療歴の振り返り

他ユーザーのデータと比較

周期毎の治療結果を登録・管理し、客観的に振り返ることが目的です

治療に関する統計データで知ることで、治療内容を理解し、医師との相談などに役立てて頂くことを目指しています

2

Strictly Confidential@ninpath.com

CONFIDENTIAL

事業目的

1 for 中小企業
従業員ケアについて
社内整備の機会を提供

2 for 従業員
女性のライフイベント・キャリアへの
理解、その行動機会の提供

3

CONFIDENTIAL

事業背景

現在の日本

- 不妊治療は「最後の手段」
- 心身および経済的負担が大きく、高齢になるほど妊娠確率は低下

必要なこと

- 現時点の子供を望むか否かに関わらず、早期の**自身の状況把握**が必要
- 妊娠性等を把握
- ライフプランを検討
- 将来を見据えた行動

求められること

- 不妊治療と仕事の**両立**
- 離職や雇用形態の変更を伴わない**就労環境の整備**

4

CONFIDENTIAL

従業員ケアについて
社内整備の機会を提供

女性のライフイベント・キャリアへの
理解、その行動機会の提供

社内整備コンサルティング

利用可能な社内制度

- リモートワーク環境
- 休暇体制
- 両立支援制度 など

担当者研修

不妊の知識

- 社会背景
- 企業と個人の課題 など

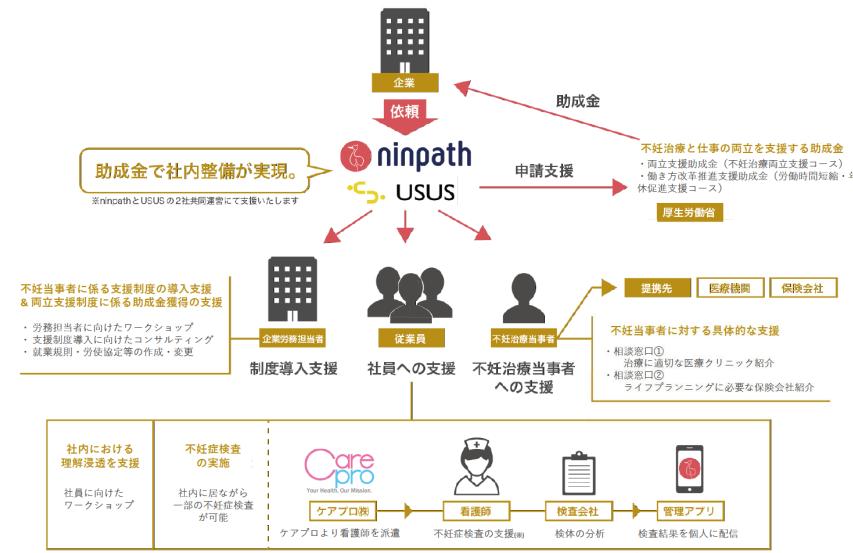
女性のライフプランニングを促す機会の提供・支援

女性のライフイベント・キャリア

自分自身・家族
妻・彼女・パートナー
従業員・同僚…

ホルモン検査
通院
資産形成 など

Strictly Confidential@ninpath.com



5



Strictly Confidential@ninpath.com

スケジュール

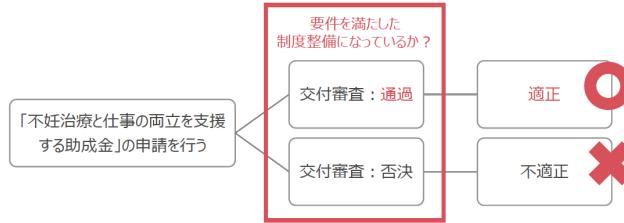
	日程	概要
年内	2021年7月	1社目のトライアルスキーム提供開始
	2021年8月上旬	スキーム提供を行う中小企業との契約締結開始
	2021年8月～9月	中小企業への両立支援整備 提供開始
	2021年9月頃	自己採血キットでのホルモン検査提供開始
	2021年11月上旬	10～15社目のスキーム提供開始
	2021年11月上旬	中間報告・検証
翌年	2022年1月下旬	目標社数のスキーム提供完了
	2022年2月上旬	成果まとめ
	2022年2月下旬	成果報告会

7

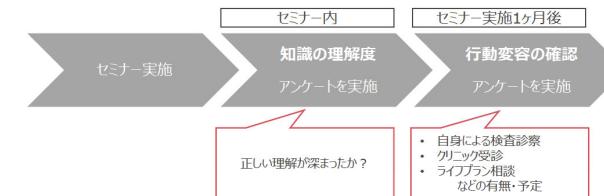


Strictly Confidential@ninpath.com

検証方法① 治療と仕事の両立支援制度が適正に整備されたか？【測定方法】



検証方法② 女性のライフイベントや不妊治療に関する理解が深まったか？【測定方法】



6



子どもを望む、ひとりひとりの道しるべ

- 会社名 株式会社 ninpath
- 代表者 代表取締役 神田 大輔
- 住所 東京都港区新橋 1-12-9 7F
- 設立 2020年3月
- 沿革 2019年より ninpathを開発
2020年3月 株式会社 ninpath創業、Webアプリ版を提供開始
2020年12月 Android版、iOS版を提供開始
- サービス 『不妊治療可視化アプリ』 - 不妊治療の治療記録・管理・比較
『キャリア両立支援』 - 不妊治療と両立を支援する人材紹介サービス

8

【お問い合わせ窓口】 ninpath運営事務局 info@ninpath.co.jp

会社概要：株式会社ninpath

不妊治療退職による経済損失は1,345億円

不妊治療と仕事の両立支援

は重要な課題

安定的な労働者雇用のために
職場環境づくりが求められている国が助成金を設け
企業を支援

不妊当事者のうち6人に1人が退職(女性は4人に1人)

近年、晩婚化等を背景に不妊治療を受ける夫婦は約5.5組に1組。不妊治療経験者のうち6人に1人(女性は4人に1人)が仕事と両立できずに退職に至っており、不妊治療と仕事の両立支援は重要な課題。

不妊治療のために仕事を辞める「不妊退職」による国内の経済損失額が1345億3363万円と試算。(NPO法人Fine)

企業にとって不妊治療と両立できる環境づくりが急務

不妊治療中の従業員が働きやすいよう支援制度を設け、また不妊当事者に対して職場の理解を深める必要あり。

すでに大企業では離職理由として問題視しており環境整備に取り組んでいる。

不妊治療と仕事の両立を支援する助成金「両立支援等助成金」

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisaku-00000000000764627.pdf>

不妊治療のために利用可能な休暇制度・両立支援制度について環境整備に取り組み、休暇制度・両立支援制度を利用させた中小企業事業主に28.5万円<最大36万円>を助成。

- ①不妊治療のための休暇制度(特定目的・多目的とも可)
- ②所定外労働制限制度 ③時差出勤制度
- ④短時間勤務制度 ⑤フレックスタイム制 ⑥テレワーク

9

参考資料・社会背景(助成金)

CONFIDENTIAL

不妊治療が一般化している現在

夫婦の初婚年齢は夫:31.2歳・妻:29.6歳

2019年の婚姻件数は598,965組(7年ぶり増も令和婚に起因)

初婚の妻の年齢ピークは20年間25歳と変わらないが、

20歳代前半の割合が減り、初婚年齢も遅くなっている。※総務省「2019年の人口動態統計月報年計(概数)」

第1子出生時の母の平均年齢は30.7歳(5年連続)

出生数を母の年齢(5歳階級)別にみても、すべての年齢階級において前年より減少。

母の年齢が40歳以上の出生数は5万840人で、このうち第1子は1万8,378人。

40歳以上の出生に占める第1子の割合は36.1%。※厚生労働省「2019年の人口動態統計」

2019年の出生率1.36

出生数も右肩下がりで過去最少の86万5234人。特に25~39歳の落ち込みが大きい。

団塊ジュニア世代が40代後半に入り、出産期の人口自体も減っている。

夫婦18.2%5.5組に1組が治療を行い16人に1人が体外受精児

個人差はあるものの、一般的には30歳を過ぎると自然妊娠する力は下がり始めると言われるが、晩婚化の影響もあり、5.5組に1組の夫婦が不妊治療を行っている。

2017年に誕生した5万6千人の子どものうち、16人に1人が体外受精児とされる。

※2015年「国立社会保障・人口問題研究所の調査」※日本産科婦人科学会

10

参考資料・社会背景(日本の妊娠・出産に係る現状)

CONFIDENTIAL

不妊当事者がおかれている状況

一人ひとりの身体に合わせた
治療が必要
+
時間と年齢が制限医療機関を選ぶ基準がなく
暗中模索の中で
選択を迫られる第三者機関がチェックした
医療機関の治療成績等の
公正な情報公開はない
(不要な治療のおそれ)

身体的負担

- ・1ヶ月に3~6回の受診
- ・痛みを伴う検査
- ・体外受精は連日の採血+排卵手術等が必要
- ・周期中、多い場合は毎日の自己注射
- ・薬剤等の副作用

精神的負担

- ・必ず妊娠できるわけではない
- ・ホルモンの影響や不安
- ・自己否定感と多大なストレス
- ・抑うつ状態になる可能性
- ・周囲の無理解やプレッシャー

経済的負担

- ・**高額な治療費** 平均費用134.2万円
- ・治療費総額100万~200万円が24%
- ・体外受精、顕微授精は1回で約50万円
- ・経済的理由で躊躇・延期・断念が54%
- ・女性の4人に1人が「不妊退職」
- ・不妊退職による経済的損失は約1345億円

時間的負担

- ・**長期的な治療** 平均通院期間29.2ヶ月
- ・検査・通院時間の確保が必要
- ・突発的な通院などでスケジュールが読めない
- ・妊娠期間が長くなる傾向
- ・掛けた時間と比例する結果が生じるわけではない

11

参考資料・社会背景(不妊当事者がおかれている状況)

CONFIDENTIAL

15.

個人・企業のヘルスリテラシー向上と日本の8割の雇用を支えるローカル経済圏での
フェムテック普及展開の仕組みの構築に向けた実証事業
(代表団体: 株式会社陽と人)



個人・企業のヘルスリテラシー向上と日本の8割の雇用を支えるローカル経済圏でのフェムテック普及展開の仕組みの構築に向けた実証事業

株式会社陽と人（ひとびと） 福島県国見町

デリケートゾーンケアブランド『明日 わたしは柿の木にのぼる



1

2 私たちのフェムテック製品「明日わたしは柿の木にのぼる」について



柿にまつわる古来の知恵に着目した、デリケートゾーンのケアブランド

「明日 わたしは柿の木にのぼる」は、柿にまつわる古来の知恵に着目したデリケートゾーンケアブランドです。福島県国見町のあんほ柿製造工場で廃棄されてしまっていた柿の皮から抽出した成分を活用することで、地域の持続的な発展を目指しています。



寝不足、不規則な食生活、疲労、免疫力の低下など、私たちの生活の乱れによって、デリケートゾーンの菌のバランスが崩れ、それがおりものの中の異常やかゆみなどを、二重に、つまり二重に炎症をもたらすことがあります。

そのため、デリケートゾーンは「自分の心とカラダを知るバロメーター」になります。

1日10秒でもデリケートゾーンケアを通して、全ての女性がご自身をいたわるきっかけになりますように。



3

今日と未来を、晴れやかに。

株式会社隔と人が目指すのは、
地域を熙らし、
地域で埋もれる種から価値あるものを実らせ
地域に新たな風を吹き込み、
地域の人々の熱量を上げていく、
太陽のような存在です。

晴れやかな今日から、
晴れやかな未来がはじまります。



2

3 わたしたちがこの事業を通じてつくりたい社会



- 「ヘルスリテラシー」「フェムテック」。昨今よく耳にする言葉です。本当はこれらは、私たちが健康な毎日を過ごすために誰しも必要不可欠な概念ですが、体調を崩してから問題意識を持って知る、地方ではタブー視されていてそもそも言葉も認知されていないなど、どうしても日常の中で自分ごとでできないため、情報へのアクセスができないから、正しい知識を知る機会に出会えなかつたりしている現状があります。そう、「一部の関心のある方」しか知らないし、アクセスしようと思えないのです。
 - 私たちは、この状況を改善したいです。都会も地方も大企業も中小企業も、日本の全ての人たちが女性の身体に関する正しい知識を持った上で、自分で選択できる、パートナーと話せる、身体を害さないで仕事ができる、そんな社会をつくりたい。
 - そして、デリケートゾーンケアブランド（『明日 わたしは柿の木にのぼる』）という導入ハンドルが高くてない「日常のケア」製品を持っているからこそ届けやすい情報もあると思います。また、福島という地方に根付いた企業だからこそ地方で連携して取り組むことができる環境があると思います。
 - だから、私たちがこれらに取り組むべきだと考えています。

ヘルスリテラシーにアクセスすべき女性が 知らない現状の改善

東京と地方の情報・製品・サービス アクヤス格差改善

Concept: 未来のわたしに今のわたしができること

※コンテンツには「ヘルスリテラシー」や「フェムテック」という言葉は使用しない。
マジメ一本ではなく、遊びを入れた「楽しい」「面白い」「ワクワク」を入れ込む。

4

4 「未来のわたしに今のわたしができること」とは

- “今のわたし”的身体や心のことを楽しく「知って」、楽しく「学んで」、楽しく「自分に取り入れる」ことは、よりワクワクの“未来のわたし”へと繋がっていきます。
- そして、自分を大切にできることで、同様に、人や社会へ優しさを向けることへと繋がり、幸せが溢れる未来へと繋がっていくのではないでしょうか。
- 無理をせず、自分を責めず、小さな優しさとワクワクを、コツコツと、「未来のわたしに今のわたしができること」を、皆さんと一緒に考えていただけたらと考えています。

【前提】

- 既存の講座や書籍で正しい知識を得ることができるものがたくさんあります。また、フェムテック関連の良質なサービスもあります。
- 問題は、そこに「アクセスしようと思えない」「知らない」という状態なので、私たちの今回のプロジェクトでこれまで知らなかった方々や地方での「裾野」を広げるような位置付けにしたいと考えています。
- これにより、既存の講座や書籍やフェムテックサービスへの「繋ぎ」が私たちにできることではないかと考えています。

ロゴマークについて

【メインカラー】

ブルーは冷静さを表す色。今の自分や世の中の流れを落ちていた気持ちで見つめ直そう、という気持ちを込めました。

【右側のイラスト】

右側の四角形は「人」を表しています。強さ、個性、バーナルな空間は人それぞれ。均一な色の整った四角形は、そもそも存在していないのです。カタチはいろいろで、ひとりが人に優しく繋がれば、社会は石垣のように強固なものになっていくはずだと考えます。

【左側のイラスト】

「雨」と「木」をイメージしています。どんなに天候が悪くても、止まない雨はありません。雨は人間の命を育み、土壌を豊かにし、作物を育て、森の木々の成長を促します。空から降る雨が地に落ち、地上から土へと成長していく木のように、色彩は深いブルーから明るい色へ変化していくグラデーション。根には、足並みを揃えてみんなで進んでいく、という意思を表現しています。

【文字のフォント】

明朝体は強調があるため、感情に素直になる書体であると考えます。繊細で移ろいやすい、複雑な女性の心を表しています。

【金色のまる】

まるいカタチは、安心感や優しい印象を与えてくれます。たとえ今がたくさん不安に苛まれていても、世の中がまるく治りますように。そしてどんな時も、心はまるく穏やかでありますように願います。

5

6 ご連絡お待ちしております

①既存のフェムテックサービスとの連携

②小冊子の配布や各種イベントでの連携

③講座・研修プログラムの試行的導入

④地方での女性活躍・それを踏まえた移住促進施策の仕組み構築における連携



5 取り組み概要

知る・興味を持つ

小冊子作成・無料配布・普及イベント・PR



キーワード 「ふふぶつ」「くすつ」「ほ—————」

- 「明日わたしは柿の木のぼる」で培った知見やデータも活かして、女性の身体と心にまつわる科学的根拠に基づいた基礎情報を小冊子（無料配布）として作成。内容は専門的になり過ぎず興味を持つもらえる「導入」の知識とし、深く知りたい方には他社サービスとのつなぎをする。
- 遊び心満載で思わずクスっと。これまでにない新たな仕組み・仕掛けを実施予定。

6 ※取組内容の全てにおいて、医療機関をはじめ各専門家の監修のもとに制作する。
※効果検証は、アウトプットとアウトカム（短期）をSNSやアンケート等を用いて測定。
※スケジュールは、年内に上記コンテンツを制作し、年明けから普及・連携活動を加速させる。

学ぶ・取り入れる

個人・企業に対して 正しい知識を学び・行動する 機会を 講座・研修サービスとして構築



キーワード 「ふふぶつ」「くすつ」「ほはーなるほど」「やってみよう」

- 「明日わたしは柿の木のぼる」で培った知見・データや企業とのネットワークを活かして、働く女性のヘルスリテラシーに関する講座・研修プログラムを制作。「講座・研修」は「つまらない」「面倒くさい」という印象が強いため、思わず笑ってしまうことなく、面白く楽しく学べる内容を目指す。
- そのため、福島県をはじめとした地方での「仕組み」づくりとしてできることを、金融機関、メディア、自治体、地元企業の皆様と意見交換を実施したい。
- 短期的には、意見交換と各種イベント等での連携を検討中。

地方での普及

地方での仕組みや連携の 在り方について検討・意見交換



●単に単発のイベントやムーブメントのみではなく、長期的に地方で女性活躍を推進するためのフェムテック活用を「仕組み」としてどう構築していくことができるか、が大切。これが移住促進にも資する。

●そのため、福島県をはじめとした地方での「仕組み」づくりとしてできることを、金融機関、メディア、自治体、地元企業の皆様と意見交換を実施したい。

●短期的には、意見交換と各種イベント等での連携を検討中。

まずは意見交換からでもご連絡お待ちしております。

info@hito-bito.jp

16.

自治体と連携した

1. 妊活・不妊治療の当事者向けサポート
2. 妊活・不妊治療を支える周囲のサポート啓蒙

(代表団体：株式会社ファミワン)

自治体や企業のみなさまと連携し
フェムテックを活用して働く女性の健康を
サポートし就業継続を支える実証事業

famione

株式会社ファミワン

1

famione

CONFIDENTIAL

会社概要

社名
株式会社ファミワン
<https://famione.com>
住所
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-14-6-5F
設立
2015年6月1日
事業内容
インターネットコンテンツの企画、開発、運営及びコンサルティング
従業員数
30名（業務委託やアルバイト含む）
代表者
代表取締役 石川 勇介
略歴
2006年3月慶應義塾大学経済学部卒業。飲食系ベンチャー企業のチャイナクイック、ERPパッケージベンダーのワークスアプライケーションズを経て、ヘルスケアビジネスを行うエムスリーに2015年5月まで勤務。コンシューマー向け新規事業「AskDoctors評価・開発支援サービス」の担当として社長直下で企画、営業、運用まで全て実施。広告代理店とも連携し、花王、サントリ、森永乳業、ベネッセなど大手企業の商品認定を行い、TVC、新聞雑誌、店頭による展開などを推進。その後、私生活における約一年間の妊活で強く感じた課題を解決するため、2015年6月にファミワンを創業。妊活・不妊領域に特化し、コミュニティ、メディア、イベント開催など啓蒙を含め展開中。

掲載実績例

日本経済新聞

PRESIDENT
WOMAN Online

BIZ&TECH Terminal
Installing Insights

フジサンケイビジネスアイ

wotopi

mamanoko

赤ちゃんが欲しい

WOMAN
EXPO 2019

Open Network Lab

IDEA

TechCrunch

Morning Pitch

3

famione

CONFIDENTIAL

AGENDA

- ・ファミワンのご紹介
- ・本実証実験のご説明
- ・自治体や企業のみなさまへのお願い

2

famione

CONFIDENTIAL

サービスの紹介

LINEを活用した妊活・不妊治療のパーソナルサポートを
不妊症看護認定看護師や心理士などの専門家チームと提供



4

CONFIDENTIAL

主な提供、研究など

小田急電鉄、mixi等への
企業の従業員向け福利厚生の提供



小田急電鉄の新規事業（新規事業）にあたり直面



保険契約者や新婚夫婦への
妊活サポートの提供



5

東京大学等との
多施設共同の臨床研究の実施



フジテレビにて放送された
テレビドラマの医療監修



CONFIDENTIAL

AGENDA

- ・ファミワンのご紹介
- ・本実証実験のご説明
- ・自治体や企業のみなさまへのお願い

7

famione

CONFIDENTIAL

主な受賞、採択など

東京都による
起業家支援プログラムASAC採択



ASACアクセラレーションプログラム
第5期受講生決定！！



メットライフ生命開催
アクセラレータープログラム選出



6

森永製菓開催

アクセラレータープログラム
優秀賞



Powered by 0-1Booster



優秀賞

バイエル薬品

「Garnts4Apps Tokyo」
グッドテクノロジー賞



Grants4Apps®



CONFIDENTIAL

実証実験の概要

自治体や企業と連携することにより、
幅広い妊活・不妊治療の負担軽減に向けたサポートを実施

16 自治体と連携した 1. 妊活・不妊治療の当事者向けサポート 2. 妊活・不妊治療を支える周囲のサポート啓蒙							
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	
	●	●		●	●	●	
実施体制	代表団体 株式会社 ファミワン					実証地域 全国	
参加団体	-						
協力団体	・神奈川県横須賀市 ・東京都杉並区 ・(株)Public dots & Company ・群馬県邑楽町						
対象者	・当事者および家族 やパートナー ・妊活前のカップル ・同僚、上司 等		実施概要	・LINEを使った妊活・不妊治療相談の提供 ・妊活をしている方、不妊治療を受ける方、これから妊活をしようと考えている 方など当事者をサポートするセミナーを自治体と連携して実施			

8

CONFIDENTIAL

72

実証実験の目的

フェムテックを活用したパーソナルサポートの展開は
「当事者」だけでなくそれを支える「社会全体」が重要



個別の相談対応やワークショップ開催



連携する医師や看護師によるセミナー開催

9

CONFIDENTIAL

実証実験の内容とポイント

今回、LINE妊活サポートと様々な観点でのセミナーを通して
妊活における「当事者」と「社会全体」への働きかけを検証

LINE妊活サポート

→妊活や不妊治療を受けているカップル、月経や更年期などの困りごとを抱えている女性へサポートを行っています。また、男性や支える立場からの利用も可能です。本実証実験では全5回のセミナー参加者へ有料プランを無料で提供いたします。

自治体と連携する一般の方向けセミナー

→様々な状況下におかれている方に対して、啓発の意味も込めた全5回のセミナーを開催します。A~Eは現時点の予定。

- A.現在、未来の妊活当事者に対する、仕事と両立する観点からもサポートするセミナー。
- B.管理職、職場の方向け妊活する人を取り囲む方、サポートする側へのセミナー。
- C.子どもや保護者の方への性教育を通して、自分の身体を守ることや妊活妊活の知識を学ぶセミナー
- D.更年期を軸とし、女性にも男性にも起こりうる身体や心の変化についてのセミナー。
- E.生理の際に起こるトラブルのセルフチェックや対処法など女性の困りごとについてのセミナー。

自治体担当者とのワークショップ(ファミワン導入新規開拓)

→妊活・不妊治療支援に関する施策を進めるにあたっての自治体課題を参加者同士でシェアし合い、テクノロジー(フェムテック)や民間のチカラを活用して、働く女性の支援や、仕事との両立支援などをサポートするワークショップを開催します。

11

CONFIDENTIAL

実証実験の目的

「妊活・不妊治療のサポート」にフォーカスする形では
神奈川県横須賀市や東京都杉並区、群馬県邑楽町など実績あり

2020年5月より神奈川県横須賀市で妊活LINEサポート事業を自治体初導入

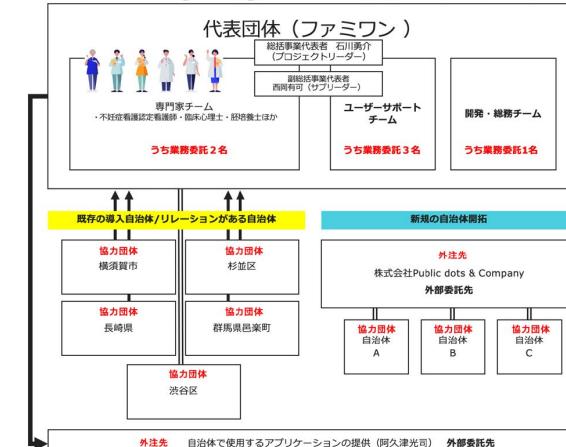


10

CONFIDENTIAL

実施体制と実証実験の目的

実績のあるファミワンによるセミナーとLINEサポートに加え、
Public dots & Companyとの委託にて自治体と柔軟に連携



12

CONFIDENTIAL

実証実験のスケジュール

セミナーとワークショップを並行で進行し、
参加者/利用者が実証実験を経てどう変化したかを集計し検証

	セミナー+サービス提供	ワークショップ
2021年 7月	・セミナー企画	
8月	・セミナー告知開始 A,B,C	・Public dots & Company による公募告知開始 ・公募開始 ・公募締め切り
9月	・セミナー開催 A ・セミナー告知開催 D,E	
10月	・セミナー開催 B,C	・自治体選定
11月	・セミナー参加経由ファミワン 利用者アンケート A	・ワークショップ開催
12月	・セミナー開催 D,E ・セミナー参加経由ファミワン 利用者アンケート B,C	
2022年 1月	・セミナー参加経由ファミワン 利用者アンケート D,E	・ワークショップ後アンケート
2月		

13

※セミナーは全5回開催を予定（便宜上P11と揃えてA～Eと表記）
※セミナー参加には直後、セミナー経由ファミワン利用者は二ヶ月後にアンケートを配信

CONFIDENTIAL

是非ご連絡お待ちしています

フェムテックを活用して社会を変えていくために
弊社一社でできることは限界があります。
この実証実験期間も、それ以降も、
多くの自治体・企業と協業できればと考えています。



子どもを願うすべての人によりそい
幸せな人生を歩める社会をつくる

famione

15

CONFIDENTIAL

AGENDA

- ・ファミワンのご紹介
- ・本実証実験のご説明
- ・自治体や企業のみなさまへのお願い

14

famione

CONFIDENTIAL

問い合わせ先

株式会社ファミワン
代表取締役 石川勇介

080-2243-6995
y-ishikawa@famione.com

16

famione

CONFIDENTIAL

17.

日常生活の中で簡便に自身の疲労度・ストレスレベルを可視化し、
リアルタイムで感覚刺激を通じた解決を行うアプリ「me-fullness」による、
働く女性の疲労・ストレス緩和ソリューションの実証事業
(代表団体：株式会社ポーラ・オルビスホールディングス)

日常生活の中で簡便に自身の疲労度・ストレスレベルを可視化し
リアルタイムで感覚刺激を通じた解決を行うアプリ「me-fullness」による
働く女性の疲労・ストレス緩和ソリューションの実証事業

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
ポーラ化成工業株式会社

me-fullness



1

「me-fullness」概要

解決したい課題：ストレス・疲労により自身の能力を十分に発揮できない

[ミーフルネス]

me-fullness

me-fullness：自分自身が満たされている状態の造語

心が満たされている状態（mind-fullness）
かつ、体が満たされている状態（body-fullness）

顔分析で自分を知る技術

動画と肌アンケートから
自分の状態を知る

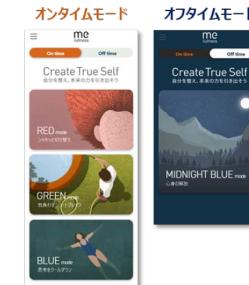


五感で心と体を満たす技術

触覚や音、アートで
心安らぐ体験など

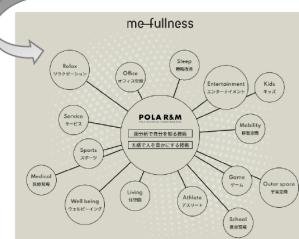


個対応の体験へ
アプリに統合



©2021 ポーラ化成工業

3



本実証事業の目的・検証方法

＜目的＞

「一人ひとりの心と体を満たして、well-beingな世界を実現する」ために、下記を実施する

- (1) 「me-fullness」の日常的な活用により、働く女性の疲労・ストレスレベルの緩和、
及びパフォーマンス・well-beingの向上が達成されることを実証する
- (2) 効果検証を行うと同時に、使用性・習慣化の検証、及び課題抽出を行うことで、
より多くのユーザーが使いやすく習慣化しやすいアプリの実現を目指す

＜検証方法＞

「me-fullness」アプリによる効果の確認、及びヒアリング

2

なぜフェムテックか？

仕事・家事・育児…

PMS…

女性更年期…

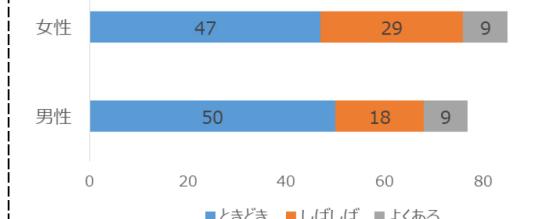
疲労・ストレス課題

女性 > 男性



女性の方が親和性が高い？

Q. 気持ちの切り替えができないために自身の本来の
パフォーマンスを発揮できないと感じることはありますか？



4

実施体制

コンソーシアム

【代表団体】

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス

－本事業の運営管理



【参加団体】

ポーラ化成工業株式会社

－アプリ開発・提供
－臨床試験デザイン・実施



X

【協力団体】



Tokushima City Official Website

徳島市

－臨床試験の場の提供
－試験参加者の募集

5

スケジュール

2021年 9月 : 試験計画策定
: 試験に関する倫理委員会の開催・承認取得

10月 : 被験者募集・スクリーニング

11月 : 試験開始

12月 : 試験終了、以降データ解析

2022年 2月 : 本実証試験の結果まとめ・報告

7

試験概要(実施内容)

【試験対象者】

ストレスや疲労を感じている20-50代の働く女性

【被験者数】

30名以上

【試験デザイン】

介入試験(「me-fullness」を約1ヶ月間、使用したときの効果を検証)

【評価項目】

抗疲労学会ガイドラインで示されている疲労評価方法を参考に設定

【試験実施場所】

徳島県徳島市ほか

【試験実施期間】

2021年11月初旬～12月初旬(予定)

※試験終了後、参加者へのヒアリング実施

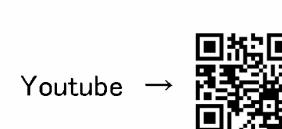
6

me-fullness

Our Stance Technology Project Future News Members



公式HP



Youtube

連携・活用・取材など、お気軽にご連絡下さい → s_nishikori@po-holdings.co.jp

8

18.

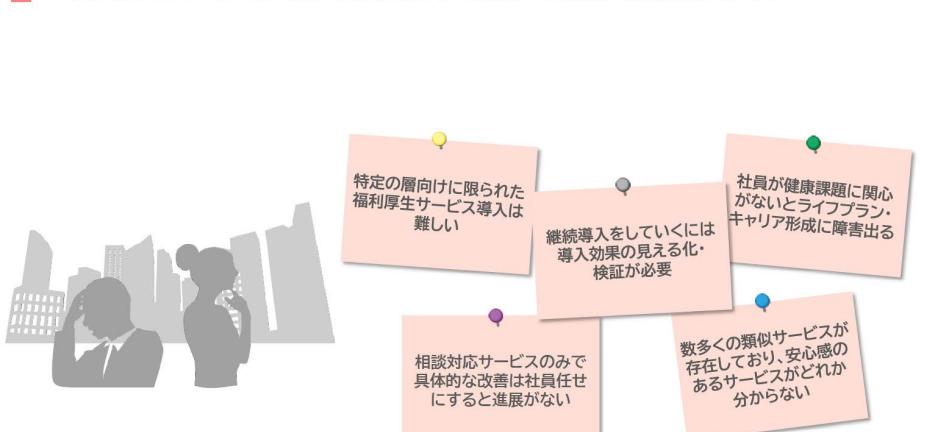
女性社員が入社からリタイアまでいきいきと働ける環境を実現する
健康課題改善プラットフォーム事業
(代表団体：丸紅株式会社)

■ 入社からリタイアまでいきいきと働ける環境を実現する女性の健康課題改善総合サービス事業

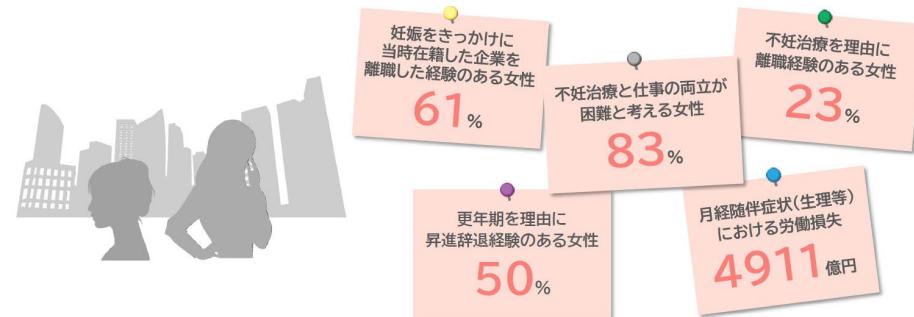
2021年7月 Marubeni エムティーアイ CARADA medica © 2021 Marubeni Corporation All Right Reserved.



■ 一方でソリューション導入を検討する際にも課題意識が存在



■ 働く女性の健康課題は企業の経営課題



出所:厚生労働省

© 2021 Marubeni Corporation All Right Reserved. 2

■ 働く女性と企業を総合的にサポートする女性の健康課題改善サービス



月経ソリューション

生理痛・PMSの改善に向けた低用量ピル処方による働きやすさ・生産性向上支援

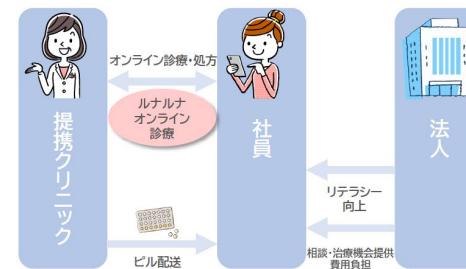
生理痛・月経随伴症状(PMS)で仕事に影響を受ける社員に対して
オンラインピル外来サービスを提供し、労働損失削減と社員のQoL向上を促進

課題

- PMSの重度社員: 約2%、中度社員: 約17.5%
- PMSにおける年間労働損失 **4,911億円**(試算)
- 日本の低用量ピルの普及率 **2.9%**(フランス33.1%、英国26.1%、カナダ28.5%、米国13.7%)

サービス内容/導入効果

- 月経・女性ホルモンに関するセミナー
… 会社全体のリテラシー向上
- オンライン診療・相談
… 婦人科受診のハードル低下
- 低用量ピル処方
… PMS改善による健康状態/QoL向上
- 優秀な女性人材の活躍、企業の生産性向上



© 2021 Marubeni Corporation All Right Reserved. 5

妊活ソリューション

妊活に関する社内リテラシー向上とオンライン相談による働きやすさ・キャリアプラン支援

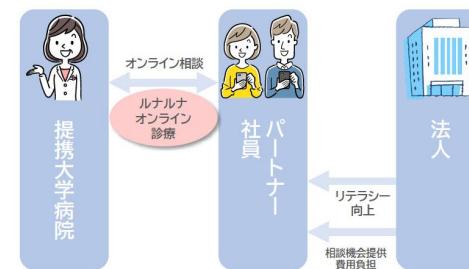
キャリアプラン・ライフプランに大きな影響を与える妊娠・出産について、社内のリテラシーを高めるとともに
個々人の事情・悩みとよりよいキャリア形成について、社員とパートナーにオンライン相談の機会を提供

課題

- 妊娠をきっかけに企業の離職経験のある女性 **61%**
- 不妊治療と仕事の両立が困難と考える女性 **83%**
- 不妊治療を理由に離職経験のある女性 **23%**

サービス内容/導入効果

- 妊活に関するセミナー
… 妊娠についての早めの知識獲得
… 同僚/上司/部下のリテラシー向上
- オンライン相談
… 個々人の事情によりそった悩みの解消
… 将来設計のサポート
- 妊娠/出産と仕事を両立しやすい職場環境の整備
… ライフプラン・キャリアの早期構築のキッカケ提供



© 2021 Marubeni Corporation All Right Reserved. 6

更年期ソリューション

更年期症状に関する社内リテラシー向上と薬剤処方による働きやすさ・キャリア積み重ね支援

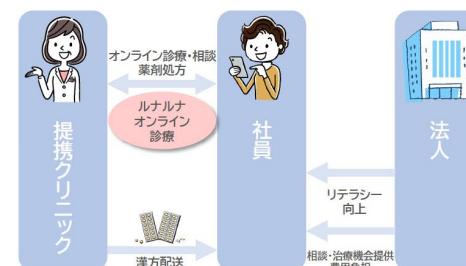
更年期症状で悩みつつも通院の時間が限られている社員に対し、リテラシー向上機会および
オンライン診療を通じた相談・症状改善機会の提供により、キャリア積み重ねの後押しとQoL向上を目指す

課題

- 更年期を理由に昇進辞退経験のある女性 **50%**
- 日本企業の女性管理職割合 **12%**(世界27%)

サービス内容/導入効果

- 更年期症状に関するセミナー
… 会社全体のリテラシー向上
… 更年期症状の対処について知識獲得
- オンライン診療・相談
… 婦人科受診のアクセス改善
- 漢方処方
… 更年期症状改善によるQoL向上
- 女性幹部/管理職の増加による企業の多様性向上



© 2021 Marubeni Corporation All Right Reserved. 7

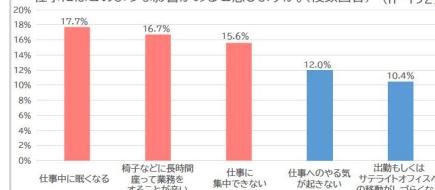
(ご参考)丸紅社員の声(女性編)

リアルな健康課題に直面した女性社員が過半だが、対応策に苦労している社員が多数

[女性向けアンケート]
Q. 生理痛やPMS(月経前症候群)など月経前後の症状は、
仕事に影響があると感じますか。 (n=77)



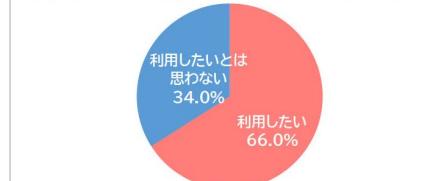
[女性向けアンケート]
Q. 生理痛やPMS(月経前症候群)など月経前後の症状により、
仕事にはどのような影響があると感じますか。(複数回答) (n=192)



[女性向けアンケート]
Q. 生理痛やPMS(月経前症候群)など月経前後がひどい場合、
職場で相談することはできますか。 (n=77)

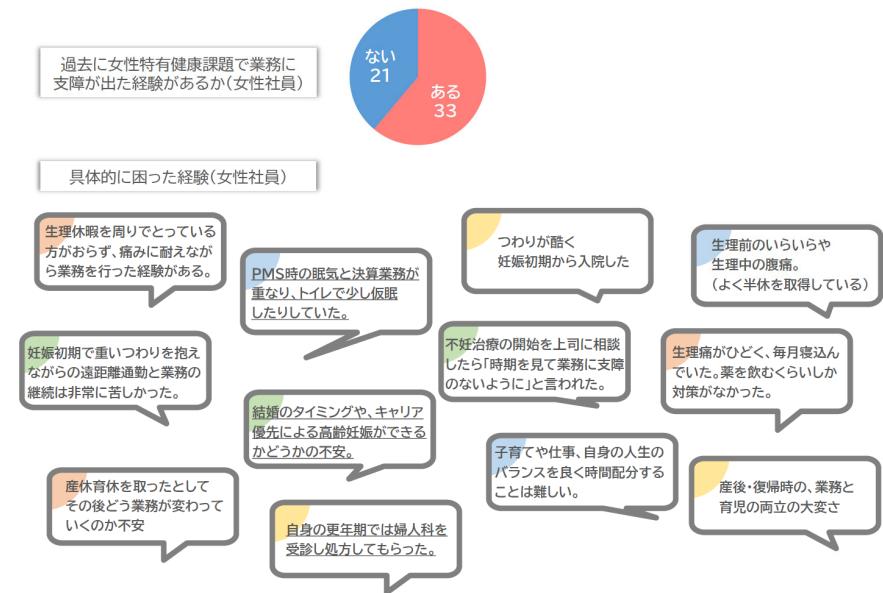


[女性向けアンケート]
Q. オンライン診療を利用した婦人科受診とピルの服薬を支援する
社内制度があった場合利用したいと思いますか。 (n=106)

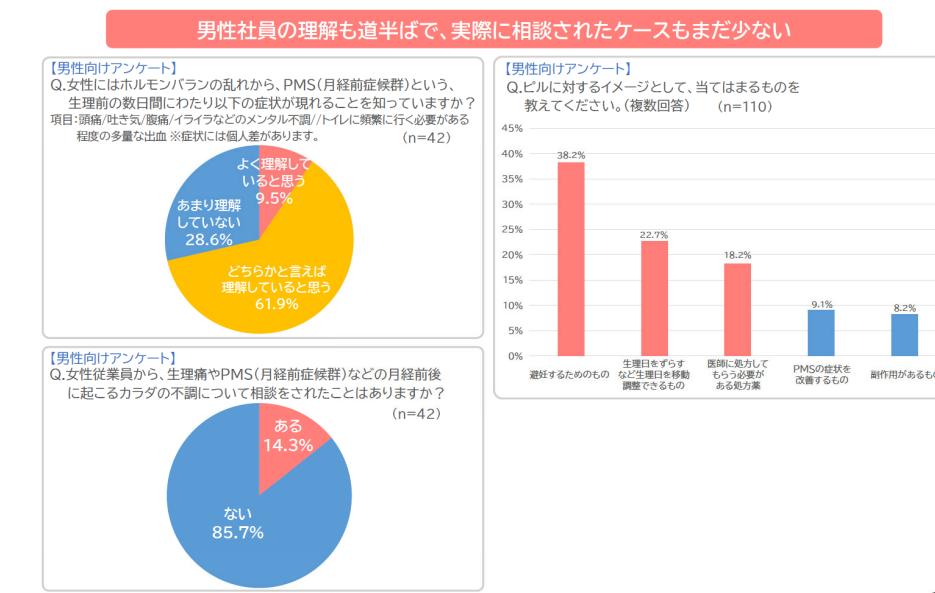


© 2021 Marubeni Corporation All Right Reserved. 8

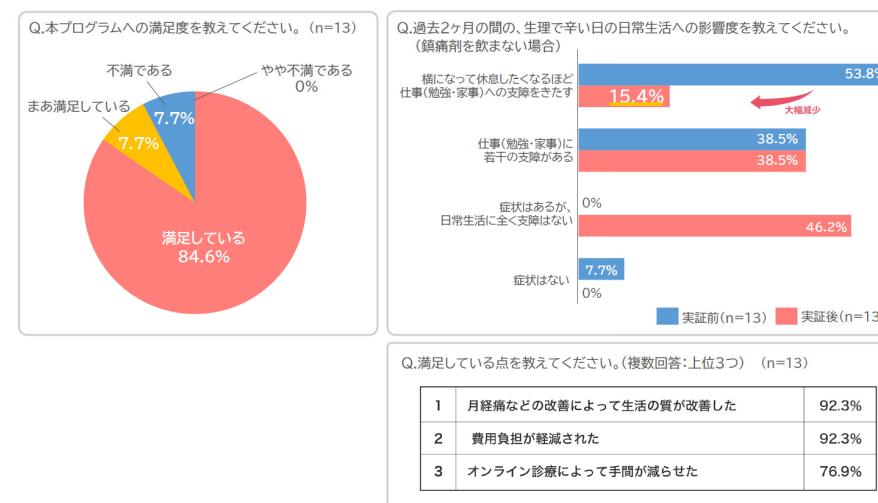
（ご参考）丸紅社員の声（女性編）



（ご参考）丸紅社員の声（男性編）



（ご参考）エムティーアイ社員の声（月経プログラムの場合）



本サービスの労働損失改善効果事例と試算結果（月経プログラムの場合）

エムティーアイでの実証結果（n=13）

- ✓ 日常生活へ影響が出る日は1ヶ月あたり、1.95日改善（3.1日→1.15日）
- ✓ 生理前から生理中の仕事のパフォーマンスは、20.4pt改善（63.1pt→83.5pt）

- 対象社員1人あたりの労働損失改善試算額 約 22.9万円 / 年
- 対象社員500人企業の損失改善ポテンシャル 約 2,244万円 / 年

+ α
(対象社員が生む付加価値額)

（前提）

- ・39才以下の女性社員を想定し500人と仮定
- ・月経伴随症状の重度社員2%、中度社員17.5%（合計19.5%）と仮定（バイエル薬局調査）
- ・社員1人あたりの給与を日当2万円と仮定

① 1人あたり労働損失試算額（現状）

27.5万円 / 年 : 日当2万円×3.1日×(1-63.1%)×12か月
4.6万円 / 年 : 日当2万円×1.15日×(1-83.5%)×12か月

② 1人あたり労働損失試算額（ビル服用後）

22.9万円 / 年 : ①-②

④ 対象社員数想定

98人 : 想定女性社員500人 × 月経伴随症状重度/中度社員19.5%

⑤ 全社の労働損失改善ポテンシャル

約2,244万円 / 年 : ④×⑤

パートナー医療機関・医師

月経プログラム監修



甲賀かおり
東京大学医学部付属病院 産婦人科 准教授
大学院医学系研究科
生殖・発達・加齢医学専攻産婦人科学講座

妊活プログラム監修



洞下由記
聖マリアジナ医科大学 大学病院 講師
大学病院産婦人科医長
日本産婦人科学会
日本生殖医学会

更年期プログラム監修



高尾美穂
イーグル参道 副院長
産婦人科
婦人科スポーツドクター
㈱ドームアドバイザードクター 他

本サービスの4つのポイント

総合モデル

「入社」から「リタイア」まで

- ✓ 月経～更年期までソリューション提供することで「入社から退社までをカバー」
- ✓ 幅広いライフステージを一貫でサービス提供することで「万遍なく社員をカバー」することが重要

一気通貫モデル

「気付き」から「改善まで」

- ✓ 女性の健康課題は本人の「気付き」を生むことから始めるのが重要
- ✓ 一方で最終的なソリューション(改善)までのサービス提供がないと響かない(健康状態の可視化まででは“so what?”)

2つの効果検証ポイント

「会社」と「社員」双方のために

- ✓ 導入主体の人事部とサービスを受ける勤務社員の2つのペネフィシャリー
- ✓ 双方の効果検証をすることで、導入・継続の意思決定・未導入者の参考情報にも活用

利用分のみの課金形態

導入コストはゼロ

- ✓ 各企業様の世代構成や社員のニーズに沿った効果的な利用を実現
- ✓ 実際の利用分のみのご請求で
イニシャルコスト・定額負担はゼロ

© 2021 Marubeni Corporation All Right Reserved. 13

© 2021 Marubeni Corporation All Right Reserved. 14

本サービスのメリット

従業員と企業の双方にこれだけのメリットがあります！

従業員



低用量ピル/漢方で
症状を改善！

費用は会社負担のため
自己負担はゼロ！

お薬の処方がある場合は
ご自宅まで配送！

企業



社員の働きやすい
職場環境を！

優秀な女性社員を
雇用・登用しやすく！

健康経営・女性活躍企業
としてアピール！

人事部様向けサポート

社内導入にあたってのご支援もいたします！

人事ご担当者様



社員向けの発信も
ご支援します！

貴社スタイルに
合わせてカスタマイズ！

社員からのお問合せも
対応します！

セミナー集客も
サポートします！

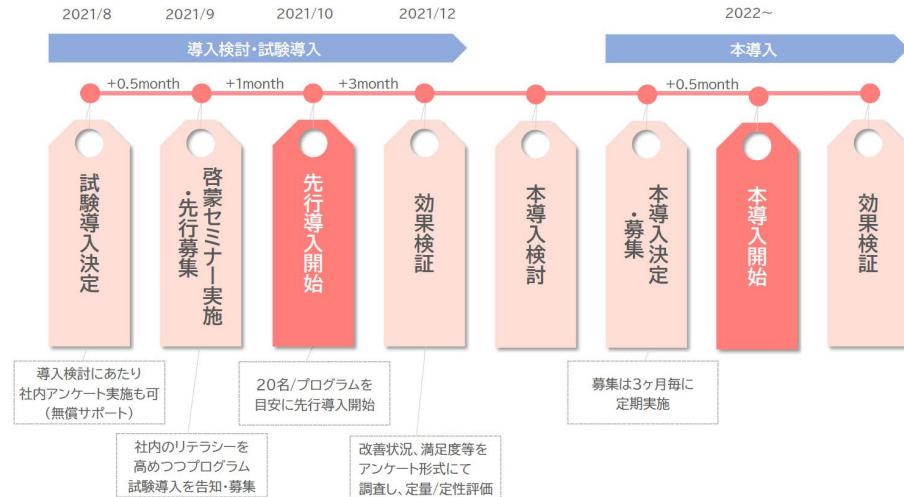
社員向けアンケート作りも
お手伝いします！

効果検証も
伴走いたします！

© 2021 Marubeni Corporation All Right Reserved. 15

© 2021 Marubeni Corporation All Right Reserved. 16

導入検討の流れ



© 2021 Marubeni Corporation All Right Reserved. 17

(ご参考)会社概要

© 2021 Marubeni Corporation All Right Reserved.

丸紅株式会社 概要

■ 創業	1858年 5月
■ 設立	1949年12月1日
■ 代表者	柿木 真澄
■ 資本金	262,686百万円
■ 所在地	〒100-8088 東京都千代田区大手町一丁目4番2号
■ 日本および海外事業所 ・海外現地法人※(東京本社を含む)	133拠点 本社・国内支社・支店・出張所12カ所、海外支店・出張所58カ所、海外現地法人29社およびこれらの支店・出張所等33カ所
■ 従業員数	4,389名
■ グループ従業員数	45,470名
■ 連結対象会社	456社



(2021年3月31日現在。ただし、2021年4月1日現在)

© 2021 Marubeni Corporation All Right Reserved. 19

株式会社エムティーアイ 概要

社名
株式会社エムティーアイ

代表
前多 俊宏

設立
1996年8月

資本金
50億円 (連結 2018年12月31日時点)

事業内容
コンテンツ配信事業

上場市場
東証第一部上場 (証券コード: 9438)

所在地
〒163-1435 東京都新宿区西新宿3-20-2
東京オペラシティタワー35階

運営サービス
ヘルスケア / 音楽・動画 / 官公庁向け /
法人向け / その他コンテンツ


1,600万人がDLするNo.1
月経管理アプリを運営しています。

全体有料会員数
459万人 (2021年1月時点)

株式会社カラダメディカ 概要

社名
株式会社カラダメディカ

代表
代表取締役：菅原 誠太郎

設立
2015年7月

資金
1億円

事業内容
ヘルスケアに関するコンテンツ配信事業

所在地
〒163-1435 東京都新宿区西新宿3-20-2
東京オペラシティタワー35階

運営サービス・システム



【お問合せ先】

丸紅株式会社
経営企画部 フェムテックPJチーム
奥原 OKUHARA-S@marubeni.com
野村 nomura-yuumi@marubeni.com

株式会社カラダメディカ
事業企画部
krmgroup-03@karadamedica.co.jp

19.

周産期遠隔医療プラットフォームを活用した仕事と
安全な妊娠・出産の両立にかかる実証事業
(代表団体:メロディ・インターナショナル株式会社)

実証事業テーマ

周産期遠隔医療プラットフォームを活用した 仕事と安全な妊娠・出産の両立にかかる 実証事業



実証のポイント

日本発のIoT型胎児モニターによる遠隔妊婦健診サポート



3

実証事業の対象、目的



対象者：余市町（北後志）の妊婦とパートナー

- ・通院負担／コストの軽減
- ・子育てとの両立負担の軽減
- ・家族やパートナーの理解度の向上
- ・リスクへの不安の低減



サービス提供者：小樽協会病院

- ・出張負担の軽減
- ・切迫入院中の試験外泊サポート
- ・緊急搬送受入の円滑化
- ・地域連携体制、チーム医療の強化



© Melody International Ltd. 2021

CONFIDENTIAL

2

効果検証

定性的指標

- ・休暇の取りやすさ
- ・自治体に制度の安心さ
- ・病院による安心さ
- ・パートナーの休暇の取りやすさ
- ・職場の理解度
- ・信頼できる地域コミュニティ
- ・経済面でのサポート
- ・保育所の整備
- ・子供や子連れへの理解度
- ・暗黙の了解の改善
- ・社会保障の充実
- ・医療体制の確率
- ・救急対策の充実
- ・災害対策の充実

定量的指標

- ・病院までの距離
- ・通院時間
- ・通院にかかる費用
- ・待ち時間
- ・診療時間
- ・自分のリスク（健康）度
- ・胎児のリスク（健康）度
- ・勤務時間
- ・職場の休日
- ・データ取得回数
- ・通院回数
- ・相談回数
- ・緊急搬送回数
- ・パートナーの育児参加回数

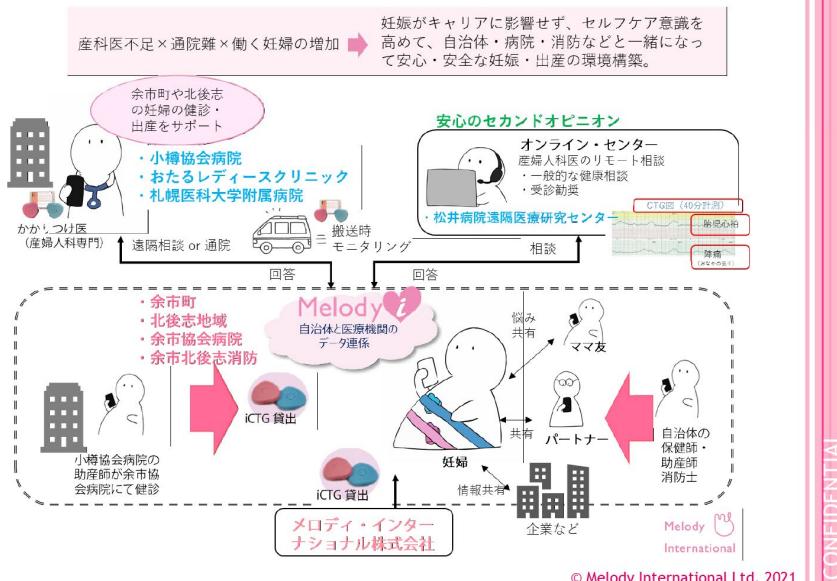
4

© Melody International Ltd. 2021

CONFIDENTIAL

86

実施内容



CONFIDENTIAL

5

スケジュール

大項目	中項目	分類	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
周知活動	HPの制作	広報									➡
	チラシの制作・配布	広報									
	ビデオの制作	広報									
	妊婦・家庭向け説明会	広報									
会議・ミーティング	全体会議（参加回数）	運営	○								
	ジョブ会議（部分）	運営	○	○	○	○	○	○			
	情報共有	運営									➡
周産期遠隔医療プラットフォームサービスの準備	オンライン病院への依頼	実証準備									
	実証サービスINへの準備	実証準備									
	ICTGレンタルの開始準備	実証準備									
	役場・病院の窓口設置	実証準備									
	出張健診運用準備	実証準備									
	健診履歴システムの構築	実証準備									
	個人情報窓口の設置	実証準備									
周産期遠隔医療プラットフォームサービスの活用実証	余市協会病院での利用	フィールド実証									➡
	在宅利用	フィールド実証									
	支援病院	フィールド実証									
	オンライン判断・受診勧奨	フィールド実証									
	サポートセンター	フィールド実証									
学会・勉強会	消防署へのセミナー	フィールド実証	○	○							
	学会参加	フィールド実証	○								➡
効果測定	利用者アンケート・ヒアリング	KPI分析									
	提供者アンケート・ヒアリング	KPI分析									
	実施と集計・分析	KPI分析									
	定性的・定量的効果測定結果	KPI分析									
報告書作成	中間報告	報告まとめ									➡
	最終報告	報告まとめ									➡

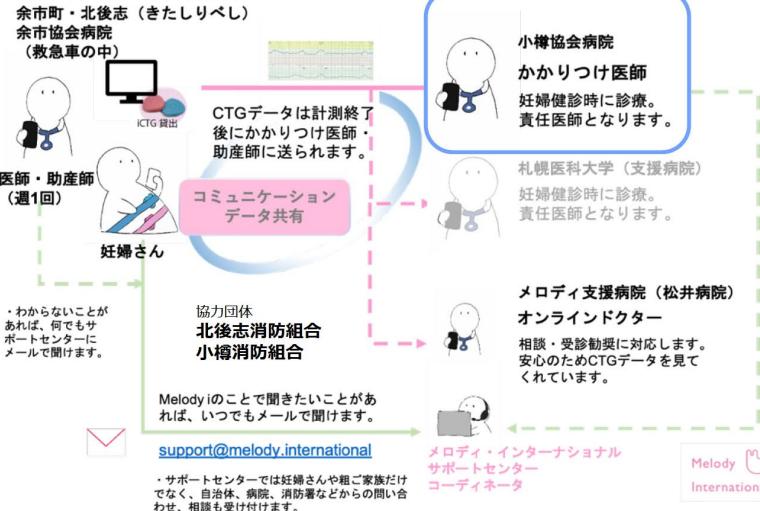
© Melody International Ltd. 2021

CONFIDENTIAL

7

実施体制

Me melody i サービス構成図



CONFIDENTIAL

6

最終目標

地方における働く女性の出産環境の課題解決

本実証結果のパッケージ化

都市圏においても汎用性をもって適用

世界の働く女性の両立支援、問題解決

我が国のフェムテック技術の輸出



CONFIDENTIAL

8

© Melody International Ltd. 2021

87

20.

女性従業員と企業へのワンストップソリューション伴走支援による
女性の健康課題解決と就業継続促進に向けた健康相談並びにセミナー事業
(代表団体: 株式会社Rubans)



女性従業員と企業への
ワンストップソリューション伴走支援による
女性の健康課題解決と就業継続促進向けた
健康相談並びにセミナー事業

令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」

株式会社Rubans

1

THE SERVICES



オンライン相談

- ・24時間利用可能
- ・いつでも相談できる
- ・専門家からのフィードバック



企業内保健室

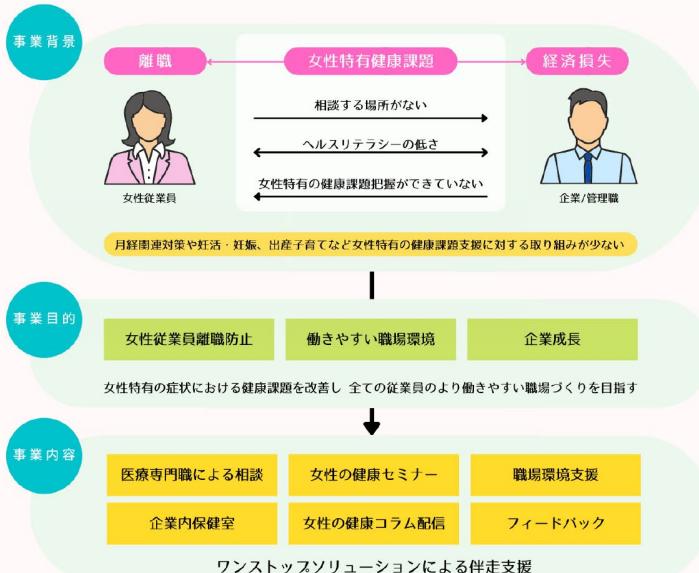
- ・女性の健康セミナー
- ・従業員、管理職向けWS
- ・自分に合った健康情報



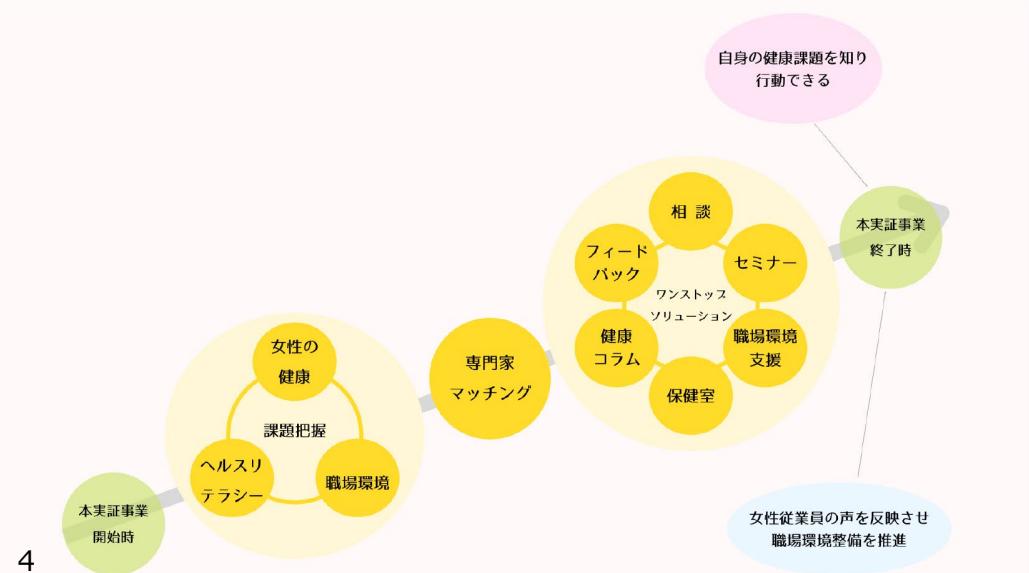
労働環境整備支援

- ・職場環境コンサルテーション
- ・管理職向け女性健康セミナー

2



3





令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」



女性従業員と企業への
ワンストップソリューション伴走支援による
女性の健康課題解決と就業継続促進に向けた
健康相談並びにセミナー事業



オンライン相談



企業内保健室



労働環境整備支援

- ・24時間利用可能
- ・いつでも相談できる
- ・専門家からのフィードバック

- ・女性の健康セミナー
- ・従業員、管理職向けWPS
- ・自分に合った健康情報

- ・職場環境コンサルテーション
- ・管理職向け女性健康セミナー

5

6

株式会社Rubans

本事業に関して、お問い合わせ等ございましたら、下記までご連絡ください。

＜問い合わせ先＞

PwCコンサルティング合同会社 公共事業部
「フェムテック等サポートサービス実証事業」事務局

・ jp_cons_femtech@pwc.com
(受付時間 9:15~17:15／月~金 (祝日除く))

pwc.com

経済産業省 令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業」の
オンラインkick-offミーティングの記録動画はこちらからご視聴いただけます

こちらからアクセス下さい



<https://youtu.be/ScpRRfJBu3I>

© 2021 PricewaterhouseCoopers Aarata LLC, PricewaterhouseCoopers Kyoto, PwC Consulting LLC, PwC Advisory LLC, PwC Tax Japan. All rights reserved. PwC refers to the PwC network member firms and/or their specified subsidiaries in Japan, and may sometimes refer to the PwC network. Each of such firms and subsidiaries is a separate legal entity. Please see www.pwc.com/structure for further details.

This content is for general information purposes only, and should not be used as a substitute for consultation with professional advisors